

目次

スキンケア

P5	透明感を演出する美白美容液	ソルビュール [®] GS-01 / ウィルブライド [®] S-753D リピジュア [®] -PMB
P7	スクワラン高配合美容液	ソルビュール [®] GS-01 / ウィルブライド [®] S-753D
P9	べたつかない多機能オイルセラム	ソルビュール [®] GS-01 / ウィルブライド [®] S-753D リピジュア [®] -NR / マクビオブライド [®] MG-10E
P11	モイストミルクローション	ソルビュール [®] GS-01 / アクロビュート [®] 60MB-63 リピジュア [®] -NR
P13	アンチエイジングクリーム	リピジュア [®] -NR / マクビオブライド [®] MG-10E
P15	マルチユース高保湿クリーム	ソルビュール [®] GS-01 / リピジュア [®] -PMB パールリーム [®] 4 / アクロビュート [®] MB-52
P17	高保湿サンスクリーンクリーム	セラキュート [®] -LL / グリモイスト [®] MO グリモイスト [®] ME-26 / リピジュア [®] -PMB
P19	耐水アロマボディークリーム	グリモイスト [®] MO / アクロビュート [®] 60MB-63

クレンジング

P21	クレンジングオイル	ノニオン [™] D-IS400, D-IS600 / ユニオックス [®] ST-30IS ウィルブライド [®] S-753D / アクロビュート [®] MB-52
P23	感触が変わる高保湿クレンジング クリーム	パールリーム [®] 3 / パールリーム [®] EX / リピジュア [®] -PMB ソルビュール [®] GS-01 / ユニループ [®] 20MT-2000B
P25	BCME型クレンジングリキッド BCME型クレンジングジェル	ウィルサーフ [®] BM-C
P27	マイルドクレンジングウォーター オイルフリークレンジングジェル	ソルビュール [®] BR-02 ウィルブライド [®] S-753
P29	2層式ミセラーウォーター	BIOLEAM [®] -A

目次

洗 浄 剤

P31	うるおいシャンプー	ダイヤポン® K-SG / ソフトイルト® AS-L
P33	サラふわシャンプー	ソフトイルト® AX-L / ニッサンアノン® LA ノニオン™ DL-40HN(W)
P35	濃密泡のノンシリコンシャンプー	ルミノベール® HS-L / リピジュア® -C
P37	オイル高配合シャンプー	ルミノベール® HS-L / ダイヤポン® HF-SF ユニオックス® ST-40E
P39	リッチな泡質のサルフェートフリー アミノ酸系シャンプー	ルミノベール® HS-L / ニッサンアノン® L-SB
P41	オイルインモイスタチャーボディソープ	ダイヤポン® K-SG / ユニオックス® ST-40E アクロビュート® 60MB-63
P43	低刺激泡ボディウォッシュ	ダイヤポン® K-SG / ノニオン™ LT-280W ノニオン™ DL-40HN(W)
P45	洗っている間も泡長持ち！泡ボディソープ	ルミノベール® HS-L / ノニオン™ DL-40HN(W)
P47	濃密泡でこすらずさっぱり透明ボディソープ	ルミノベール® HS-L / マクビオブライド® MG-T
P49	濃厚泡の洗顔クリーム	ダイヤポン® K-SF
P51	もちもち泡のしっとり洗顔クリーム	ダイヤポン® K-SF / アクロビュート® MB-52
P53	たっぷり泡で優しく洗える洗顔クリーム	ダイヤポン® K-SFパウダー ノニオン™ DL-40HN(W)
P55	濃密泡のたっぷりレス洗顔クリーム	ルミノベール® HS-K
P57	マイクロなふわふわ泡のマイルド洗顔クリーム	ルミノベール® HS-K / リピジュア®-C
P59	アミノ酸リッチな弱酸性洗顔クリーム	ダイヤポン® K-SFパウダー / ダイヤポン® HF-SF
P61	アミノ酸系のさっぱり洗顔クリーム	ソフトイルト® AH-L / ニッサンアノン® LA
P63	もっちり高弾力泡のアミノ酸系泡洗顔	ルミノベール® HS-K / ノニオン™ DL-40HN(W)
P65	しっとり洗い上げる透明な洗顔ジェル	ダイヤポン® K-SF

そ の 他

P69	エアリーモイストリートメント	アクロビュート® MB-52, MB-90 / リピジュア® -C
P71	フィックスミスト	ウィルブライド® S-753D / リピジュア®-NR
P73	デオドラントアロマ入浴剤	ソルビュール® GS-01 / アクロビュート® 60MB-63

スキンケア

透明感を演出する美白美容液

スクワラン高配合美容液

べたつかない多機能オイルセラム

モイストミルキーローション

アンチエイジングクリーム

マルチユース高保湿クリーム

高保湿サンスクリーンクリーム

耐水アロマボディクリーム





透明感を演出する美白美容液

特長 上質な肌なじみと浸透感に優れる美白美容液

相	製品名	表示名称	配合目的	配合率 (wt%)
A	—	酢酸トコフェロール	血流促進剤	0.05
	ソルビュール® GS-01	PPG-13 デシルテトラデセス-24	可溶化剤	0.50
	ウィルブライド® S-753D	PEG/PPG/ポリブチレングリコール-8/5/3グリセリン	水性保湿油 浸透促進剤	3.00
B	—	水	—	残部
	—	ヒドロキシエチルセルロース	増粘剤	0.10
	RG・コ・P™	グリセリン	保湿剤	4.00
	—	トラネキサム酸	美白剤	適量
C	—	プロピレングリコール	保湿剤	4.00
	—	BG	保湿剤	4.00
	—	エタノール	溶剤	3.00
	—	キサントガム	増粘剤	0.15
D	リピジュア®-PMB	ポリクオタニウム-51、水	皮膚保護 保湿剤	0.50
	—	pH調整剤	pH調整剤	適量
	—	防腐剤	防腐剤	適量
合計				100.00
[代表物性] pH(原液) : 5.5				

<調製方法>

- (1) A相、B相をそれぞれ室温で均一になるまで攪拌する。
- (2) A相をB相へ攪拌しながら添加し、室温で均一になるまで攪拌する。
- (3) C相を添加し、室温で均一になるまで攪拌する。
- (4) D相を添加し、室温で均一になるまで攪拌する。

特長成分

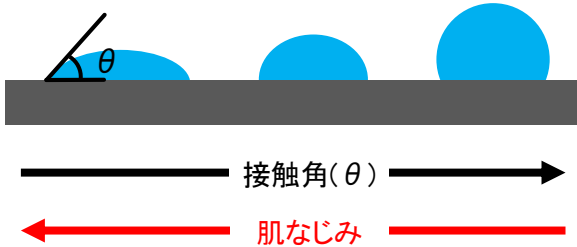
製品名	機能・効果
ソルビュール® GS-01	可溶化
ウィルブライド® S-753D	保湿、感触改善、浸透促進
リピジュア®-PMB	皮膚保護、保湿

ウィルブライド® S-753D

Water-soluble moisturizing oil

<高い肌なじみ>

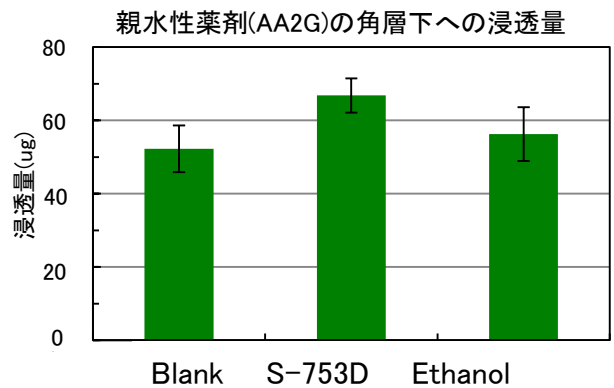
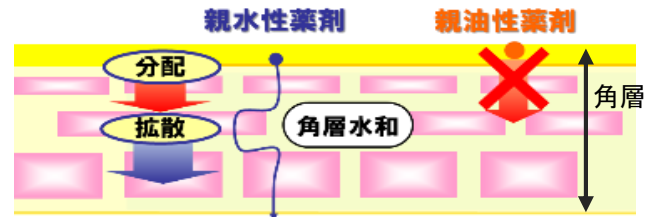
透明な化粧水に乳液のような肌なじみを付与することができます



Applying on the artificial skin (1%aq.)

<経皮吸収制御効果>

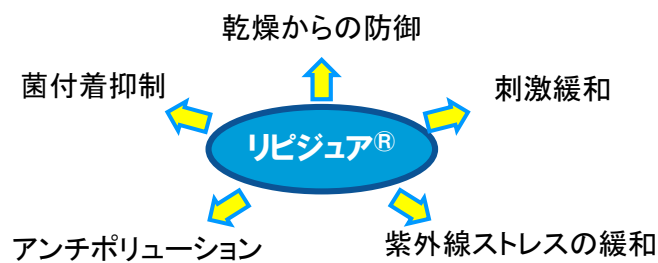
親水性薬剤の経皮吸収を促進し、親油性薬剤の経皮吸収を抑制します



リピジュア® -PMB

Bio-compatible polymer protecting skin

様々な環境ストレスから皮膚を守る、細胞膜の構造を模した生体適合性ポリマーです



<保湿性能>

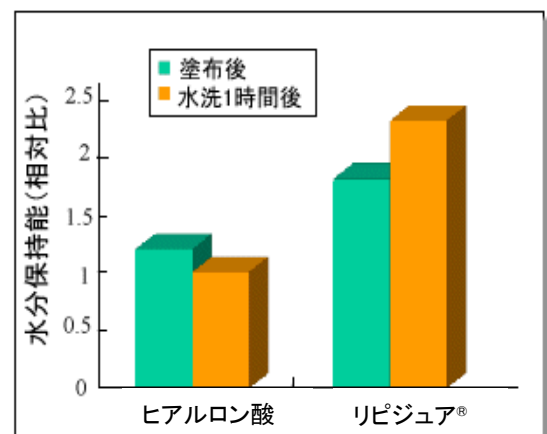
- ・ヒアルロン酸の2倍の保湿性を示します
- ・水洗後も皮膚に残り保湿効果を発揮します

試料

- ・0.2%リピジュア®-PMB水溶液
- ・0.2%ヒアルロン酸(HA)水溶液

測定機器

試料塗布後と水洗後の水分保持能を測定 (SKICON-200、IBS社製)





スクワラン高配合美容液

特長

べたつきが少なく、スクワランを高配合した上質な使用感のナノエマルジョン

相	製品名	表示名称	配合目的	配合率 (wt%)
A	—	スクワラン	油剤	3.00
	ウィルブライド® S-753D	PEG/PPG/ポリブチレングリコール-8/5/3グリセリン	BCME誘導剤	3.00
	—	オレイルアルコール	相溶化剤	0.40
	ソルビュール® GS-01	PPG-13-デシルテトラデセス-24	界面活性剤	2.50
	ユニルーブ® 20MT-2000B	PPG-20-デシルテトラデセス-10	界面活性剤	1.00
	RG・コ・P™	グリセリン	BCME誘導剤	5.00
	—	水	—	3.00
B	—	水	—	残部
C	—	pH調整剤	pH調整剤	適量
	—	防腐剤	防腐剤	適量
合計				100.00
				[代表物性] pH (原液) : 5.5

<調製方法>

- (1) A相を量り取り、室温で均一になるまで攪拌する。
- (2) 室温でB相を攪拌しながら、A相を添加し、均一になるまで攪拌する。
- (3) C相を添加し、室温で均一になるまで攪拌する。

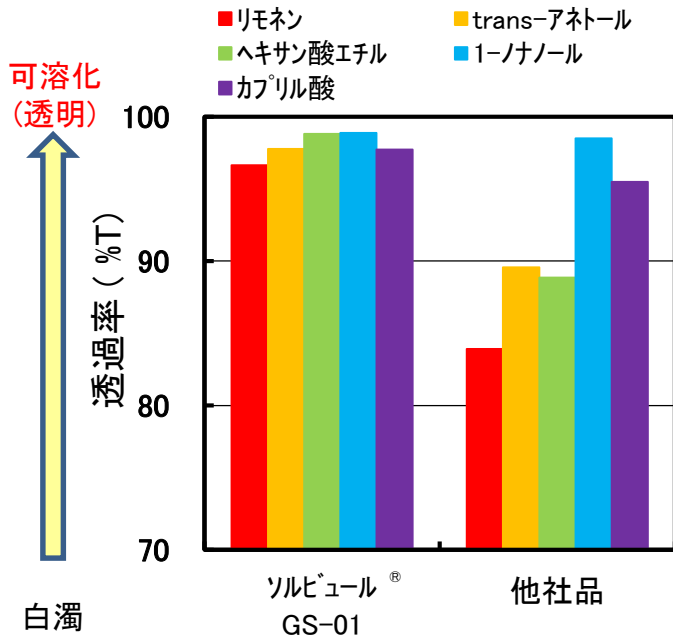
特長成分

製品名	機能・効果
ウィルブライド® S-753D	BCME誘導剤
ソルビュール® GS-01	可溶化剤

ソルビュール® GS-01

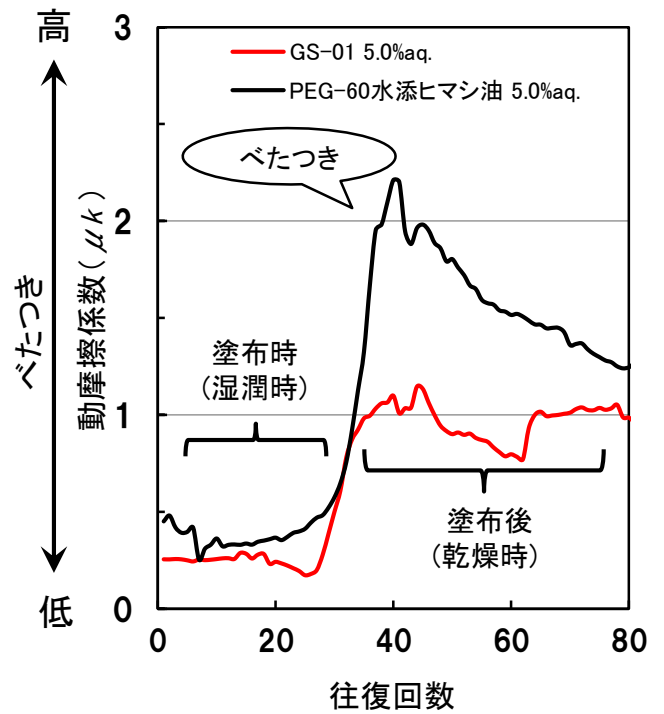
Novel solubilizer for cold process applications

極性の異なる油に対する可溶化能



<試料> 油0.5%, 可溶化剤2.0%, 水97.5%

べたつきの評価



BCME(両連続マイクロエマルジョン)可溶化法

① BCMEの調製

<調製方法>

- ① BCMEを調製
- ② ①を水相に混合し、室温で均一になるまで攪拌

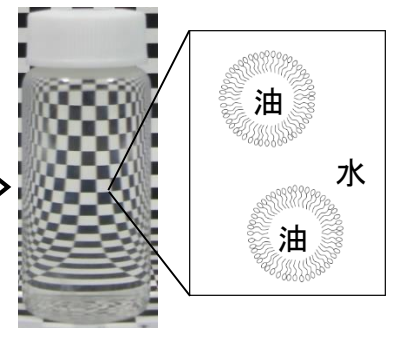
BCME組成	
製品名	wt%
油剤	0.2
ソルビュール® GS-01	0.4
ウィルブライド® S-753D	0.5
グリモイスト® EH	0.1
水	1.7



水相
98.6 wt.%

混合攪拌

②BCMEと水相を混合



ナノエマルジョン



べたつかない多機能オイルセラム

特長 オイル状にも関わらずべたつかない多機能美容液

相	製品名	表示名称	配合目的	配合率 (wt%)
A	—	酢酸トコフェロール	血流促進剤	0.05
	—	ラウロイルグルタミン酸ジ(フィトステリル/オクチルドデシル)	皮膚修復剤	0.05
	ソルビュール® GS-01	PPG-13 デシルテトラデセス-24	可溶化剤	0.50
	リピジュア®-NR	ポリクオタニウム-61、グリセリン、BG	皮膚保護剤 カプセル化剤	2.00
	—	水	—	0.30
	RG・コ・P™	グリセリン	保湿剤	0.40
B	—	水	—	残部
	RG・コ・P™	グリセリン	保湿剤	15.00
	マクビオブライド® MG-10E	メチルグルセス-10	感触調整剤	5.00
	ウィルブライド® S-753D	PEG/PPG/ポリブチレングリコール-8/5/3グリセリン	水性保湿油 浸透促進剤	5.00
	—	プロピレングリコール	保湿剤	3.00
	—	BG	保湿剤	3.00
	—	トレハロース	吸熱剤	0.50
	—	グリチルリチン酸2K	抗炎症剤	0.05
	PEG#400	PEG-8	保湿剤	2.00
	—	pH調整剤	pH調整剤	適量
	グリモイスト® EH	エチルヘキシルグリセリン	防腐剤	0.10
合計				100.00
[代表物性] pH (原液) : 5.5				

<調製方法>

- (1) A相、B相をそれぞれ室温で均一になるまで攪拌する。
- (2) A相をB相へ攪拌しながら添加し、室温で均一になるまで攪拌する。

特長成分

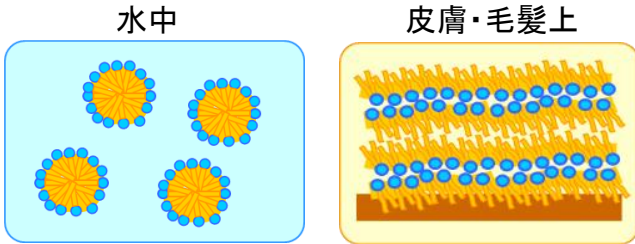
製品名	機能・効果
ソルビュール® GS-01	可溶化
リピジュア®-NR	皮膚保護、カプセル化
マクビオブライド® MG-10E	保湿、感触調整
ウィルブライド® S-753D	保湿、浸透促進

リピジュア®-NR

Self-association type Lipidure®

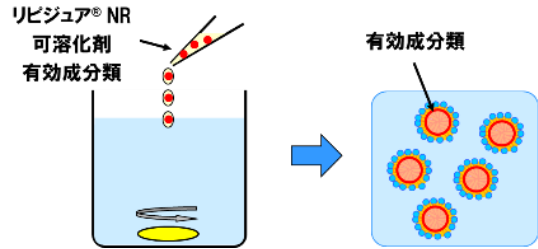
<自己会合性能>

皮膚表面でラメラ層を形成し、皮膚保護効果や荒れ肌改善効果を発揮します。

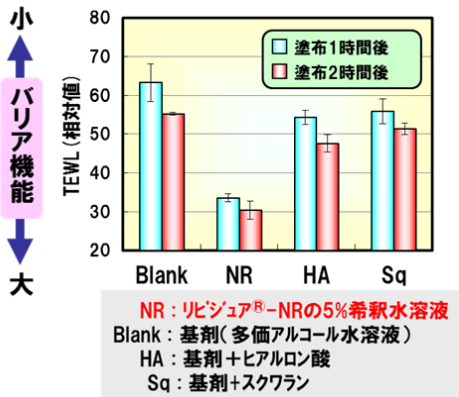


<有効成分の内包化>

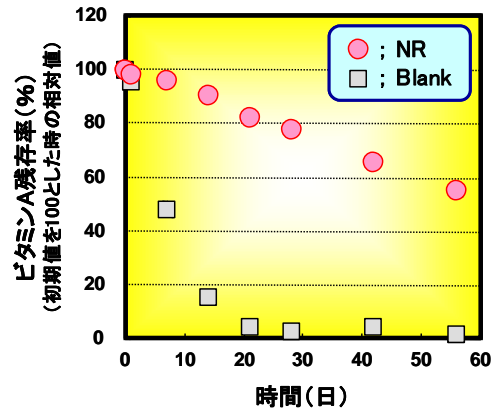
自己会合性により液中でナノ粒子を形成し、有効成分を安定に内包化することができます。



各水溶液塗布時のTEWLの測定結果

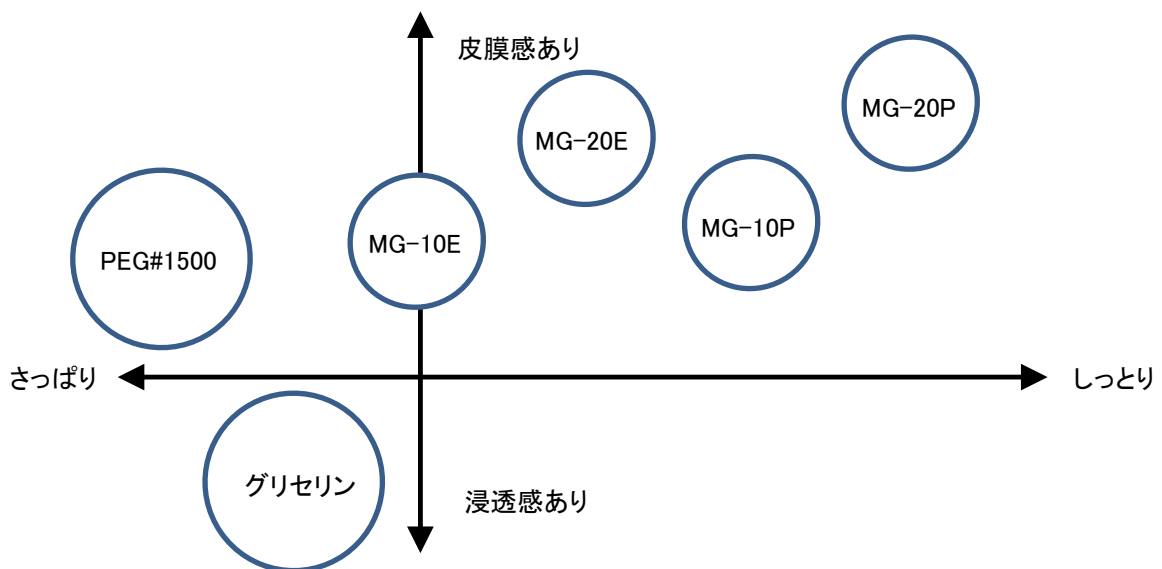


ビタミンA残存率の経時変化



マクビオブライド® MGシリーズ

トウモロコシ由来のグルコースを原料とするエモリエント剤



製品名	MG-10E	MG-20E	MG-10P	MG-20P
表示名称	メチルグルセス-10	メチルグルセス-20	PPG-10メチルグルコース	PPG-20メチルグルコース



特長 肌なじみがよく、肌に弾力感を与え、保湿性に優れた乳液

相	製品名	表示名称	配合目的	配合率 (wt%)
A	—	水	基剤	64.40
	RG・コ・P™	グリセリン	保湿剤	3.00
	PEG#1540	PEG-32		2.00
	—	ペンチレングリコール		2.00
B	—	カルボマー	増粘剤	0.24
	—	水	基剤	残部
C	—	フェノキシエタノール	防腐剤	適量
	—	アルギニン	pH調整剤	
D	—	水	基剤	1.00
	RG・コ・P™	グリセリン	保湿剤	2.00
	ユニオックス® HC-40	PEG-40水添ヒマシ油	界面活性剤	0.40
	ソルビュール® GS-01	PPG-13 デシルテトラデセス-24	乳化剤	0.60
	—	BG	保湿剤	0.50
E	パールリーム® 6	水添ポリイソブテン	エモリエント剤	2.00
	—	パルミチン酸エチルヘキシル		3.40
F	リピジュア®-NR	ポリクオタニウム-61、グリセリン、BG	角層機能強化	2.00
	アクロビュート® 60MB-63	PPG-28ブテス-35	保湿油	1.00
合計				100.00

＜調製方法＞

- (1) A相を均一になるまで攪拌する。
- (2) B相を予備攪拌後、A相に添加。その後C相も添加する。
- (3) 60℃でD相およびE相を均一になるまで攪拌後、D相にE相を一気に投入する。
- (4) DE相を60℃で約30分攪拌後、冷却し、ゲル(O/Dゲルエマルジョン)が形成していることを確認する。
- (5) 室温でDE相をABC相に添加し、攪拌する(乳化)。
- (6) F相を加えて均一になるまで攪拌する。

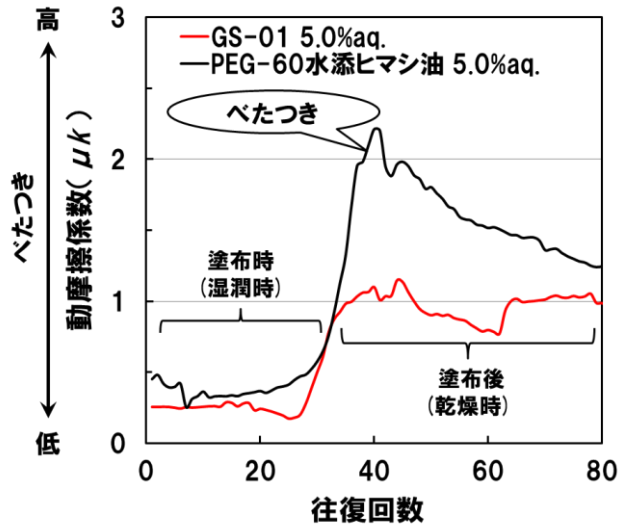
特長成分

製品名	機能・効果
ソルビュール® GS-01	乳化剤、べたつき低減
リピジュア®-NR	皮膚保護、カプセル化
アクロビュート® 60MB-63	保湿効果、感触改善

ソルビュール® GS-01

- ・乳化能に優れ、汎用活性剤よりもべたつきが小さい
- ・GS-01を利用することで、D相乳化が簡単に作成可能

＜皮膚上でのべたつき評価＞



＜試料＞
ソルビュール® GS-01 5.0%aq.
PEG-60水添ヒマシ油 5.0%aq.



＜測定条件＞
サンプル : 25 μL 垂直荷重 : 50g 測定距離 : 30mm
測定速度 : 30mm/sec 往復回数 : 80回

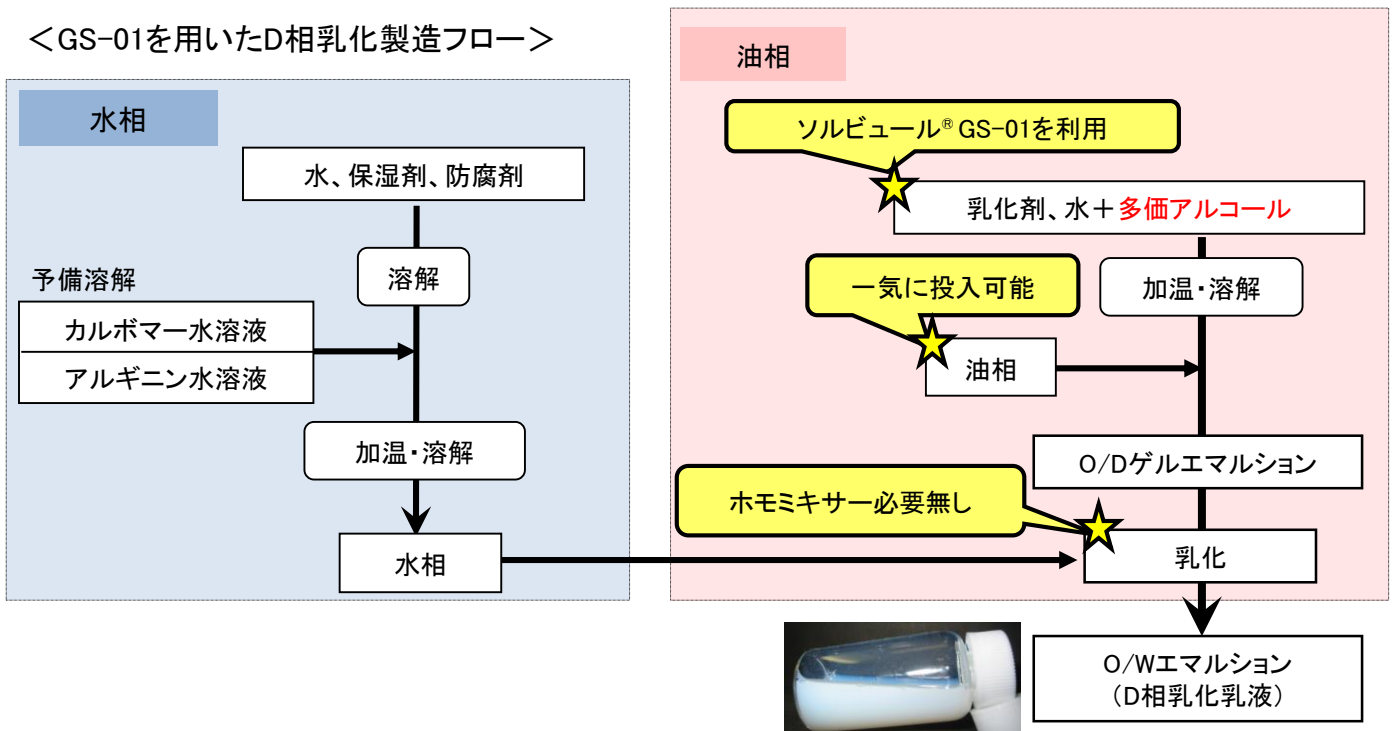
高配合時、塗布時及び乾燥時のべたつきが小さい活性剤です

ソルビュール® GS-01を用いたD相乳化

D相乳化のメリット

- ・乳化機を使用せずに微細乳化が得られる→剤型に浸透感を付与
- ・少量の乳化剤で調製できる→乳化剤特有のべたつきが低減できる

＜GS-01を用いたD相乳化製造フロー＞



「ソルビュール® GS-01」により、簡単に微細乳液が作成可能



アンチエイジングクリーム

特長 不安定なレチノールをリピジュア®により安定化し、配合したクリームです。

相	製品名	表示名称	配合目的	配合率 (wt%)
A	—	ステアリン酸グリセリル	乳化剤	1.00
	—	PEG-60 水添ヒマシ油		2.00
	—	ステアリン酸ソルビタン		1.00
	—	セテアリルアルコール	乳化助剤	3.00
	—	ヒドロキシステアリン酸フィトステリル	油剤	0.50
	—	ジオクタン酸ネオペンチルグリコール		3.00
	—	トリオクタノイン		4.00
	—	イソステアリン酸		1.00
	—	ジカプリン酸ネオペンチルグリコール		10.00
	—	ジメチコン(100 CS)		0.50
—	防腐剤、酸化防止剤	防腐、酸化防止	0.20	
B	—	水	—	46.90
	—	BG	保湿剤	6.00
	—	防腐剤、キレート剤	防腐剤	0.20
	RG・コ・P™	グリセリン	保湿剤	3.00
	—	カルボマー	増粘剤	0.04
	マクビオブライド® MG-10E	メチルグルセス-10	保湿、感触調整	1.00
	—	キサンタンガム	増粘剤	0.10
C	—	水酸化Na、水(5%)	中和剤	1.50
E	リピジュア®-NR	ポリクオタニウム-61、BG、グリセリン	皮膚保護剤 カプセル化剤	4.00
	—	レチノール、トリ(カプリル酸/カプリン酸) グリセリル、アスコルビン酸Na、 トコフェロール、PEG-40水添ヒマシ油	抗酸化剤	1.00
F	—	水	—	10.00
合計				100.00

<調製方法>

- (1) 80℃でA相およびB相を均一になるまで攪拌する。
- (2) B相にA相を少しずつ加えながらホモミキサーで乳化する(7000rpm, 1min, 80℃)
- (3) C相を加え、60℃以下になるまで攪拌しながら冷却する。
- (4) 50℃でE相を混合したのち、50℃にてF相に添加し、均一になるまで攪拌する。
- (5) A+B+C相にE+F相を添加し、均一になるまで攪拌する。

特長成分

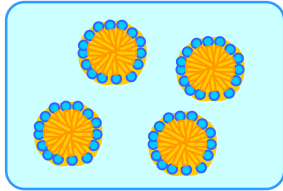
製品名	機能・効果
リピジュア®-NR	皮膚保護、カプセル化
マクビオブライド® MG-10E	保湿、感触調整

リピジュア®-NR

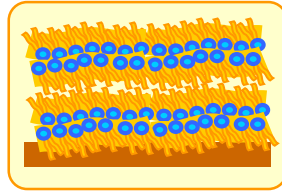
Self-association type Lipidure®

<自己会合性能>

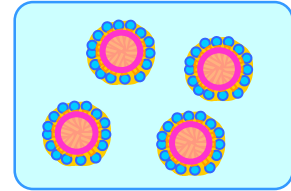
- ・皮膚表面でラメラ層を形成し、皮膚保護効果や荒れ肌改善効果を発揮します。
- ・自己会合性により液中でナノ粒子を形成し、有効成分類を安定に内包化することができます。



①ポリマーナノスフィア



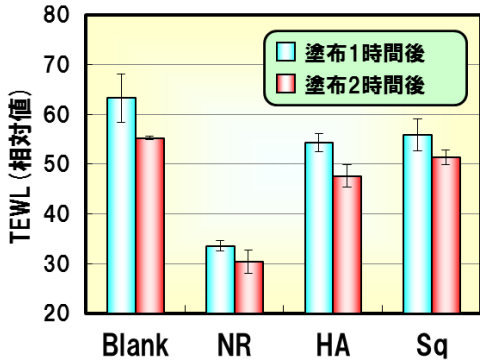
②ラメラ層の形成



③有効成分内包化

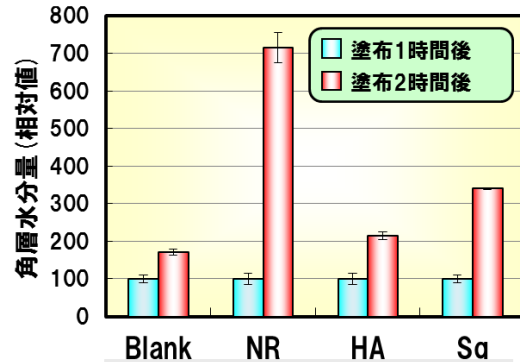
<荒れ肌改善効果>

小
↑
バリア機能
↓
大



NR: リピジュア®-NRの5%希釈水溶液
Blank: 基剤(多価アルコール水溶液)
HA: 基剤+ヒアルロン酸
Sq: 基剤+スクワラン

大
↑
保水力
↓
小

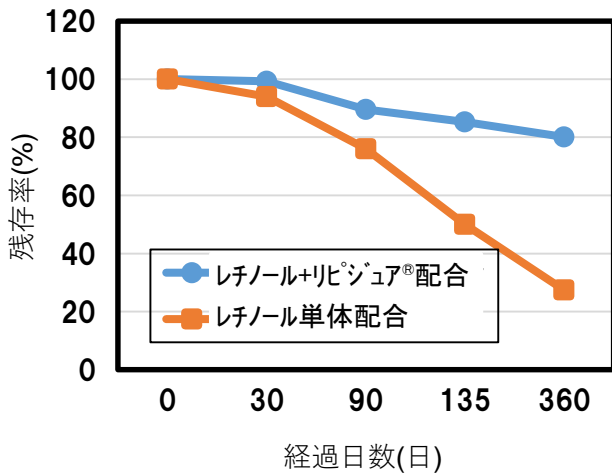


NR: リピジュア®-NRの5%希釈水溶液
Blank: 基剤(多価アルコール水溶液)
HA: 基剤+ヒアルロン酸
Sq: 基剤+スクワラン

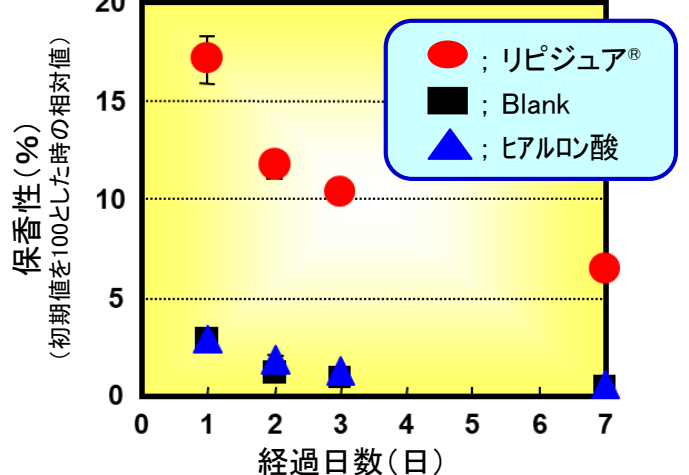
<有効成分の内包化>

- ・自己会合性により液中でナノ粒子を形成し、有効成分類を安定に内包化することができます。
- ・内包化することで不安定物質の安定化や香料の匂いを保持することができます。

レチノールの残存率の経時変化



香料の保香性向上効果





マルチユース高保湿クリーム

特長

べたつかず軽いテクスチャーで、ふっくらとした肌感に仕上がるマルチユースクリーム

相	製品名	表示名称	配合目的	配合率 (wt%)
A	—	水	—	残部
	RG・コ・P™	グリセリン	保湿剤	2.00
B	—	プロピレングリコール		油剤
	パールリーム® 4	水添ポリイソブテン	6.00	
	—	パルミチン酸エチルヘキシル	6.00	
	—	ジメチコン	6.00	
	—	PPG-52ブチル	保湿油剤	
	—	ベヘニルアルコール	乳化助剤	2.80
	—	PPG-13-デシルテトラデセス-24	乳化剤	0.60
	ソルビュール® GS-01	PPG-13-デシルテトラデセス-24		0.80
	—	ステアリン酸PEG-75		1.60
	—	ステアリン酸グリセリル	酸化防止剤	0.05
—	トコフェロール	0.05		
C	リピジュア®-PMB	ポリクオタニウム-51、水	皮膚保護剤	1.00
	—	pH調整剤	pH調整剤	適量
	グリモイスト® EH	エチルヘキシルグリセリン	保湿剤	0.10
合計				100.00
[代表物性] pH (原液) : 5.5				

<調製方法>

- (1) A相を80℃で均一になるまで攪拌する。
- (2) B相を80℃で均一になるまで攪拌する。
- (3) 80℃を保持し、ホモミキサーで攪拌しながらA相をB相に徐々に添加する。
- (4) 80℃、5000rpm、5分攪拌する。
- (5) パドルミキサーで攪拌しながら室温まで冷却する。
- (6) C相を加えて均一になるまで攪拌する。

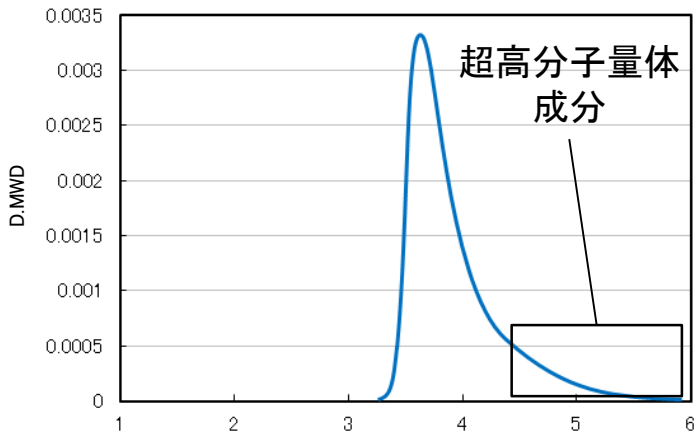
特長成分

製品名	機能・効果
パールリーム® 4	感触改善
アクロビュート® MB-52	感触改善
ソルビュール® GS-01	乳化
リピジュア®-PMB	皮膚保護、保湿

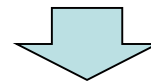
アクロビュート® シリーズ

- ・当社独自の製法により、超高分子量体を含有する非対称な分子量分布を持つポリエーテルです。
- ・特殊な分子量分布により密着感があり、なめらかな感触を発揮します

アクロビュート®の分子量分布



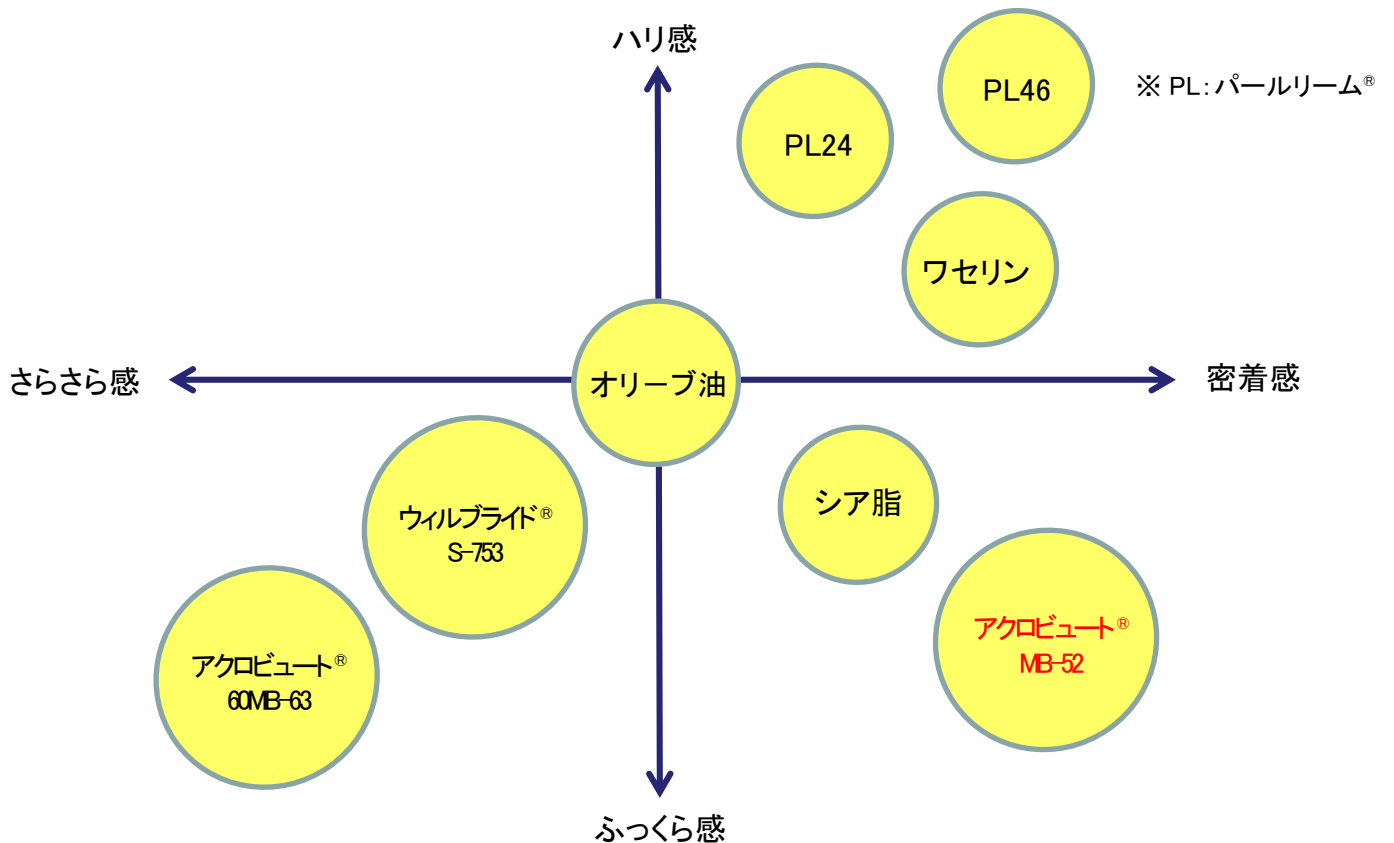
超高分子量体を少量含有



- ・高い保湿効果
- ・厚み・高級感の付与
- ・洗浄後の残り感
- ・湿潤時のすべり性改善

感触改善油剤の感触マッピング

感触改善油剤を加えて、クリームにコクや保湿感を付与します。





耐水性とさっぱり感を両立した高保湿サンスクリーンクリーム

特長

W/O乳化処方ならではの耐水性と、みずみずしくさっぱりした感触を両立した日焼け止め

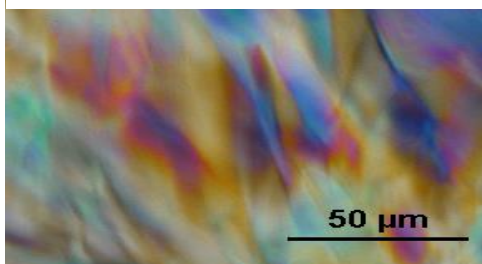
相	製品名	表示名称	配合目的	配合率 (wt%)
A	IPM [®] -R	ミリスチン酸イソプロピル	油剤	2.00
	—	ジメチコン(100 cst)		1.00
	—	酸化亜鉛、イソステアリン酸	紫外線散乱剤	9.00
	—	ポリヒドロキシステアリン酸、水添ポリイソブテン		
	—	酸化チタン、水酸化Al、イソステアリン酸、リンゴ酸ジイソステアリル、水添ポリイソブテン	紫外線吸収剤	4.00
	—	メキシケイヒ酸オクチル	紫外線吸収剤	7.50
	—	ジエチルアミノヒドロキシベンゾイル安息香酸ヘキシル	吸収剤	2.50
	—	ミツロウ	安定化剤	1.00
	セラキュート [®] -LL	(メタクリル酸グリセリルアミドエチル / メタクリル酸ステアリル)コポリマー	抗シワ効果	1.00
	グリセリン、BG	SPFブースター		
グリモイスト [®] MO	オレイン酸グリセリル、グリセリン	乳化剤	3.00	
B	—	BG	保湿剤	1.00
	RG・コ・P TM	グリセリン		1.00
	グリモイスト [®] ME-26	グリセレス-26	感触改良 SPFブースター	3.00
	リピジュア [®] -PMB	ポリクオタニウム-51、水	皮膚保護剤	1.00
	—	硫酸マグネシウム	安定化剤	0.75
	グリモイスト [®] EH	エチルヘキシルグリセリン	防腐剤	0.10
	—	フェノキシエタノール		0.30
	—	水		61.85
合計				100.00

＜調製方法＞

- (1) A相を計り取り、80℃で加温しながら、攪拌する。
- (2) 別のビーカーなどにB相を計り取り、均一になるまで攪拌する。
- (3) 80℃の湯浴中で、A相をプロペラ(約400rpm)で攪拌しながら、B相を少しずつ添加し、その都度均一になるまで攪拌する。
- (4) 室温まで冷却する。

グリモイスト[®] MO

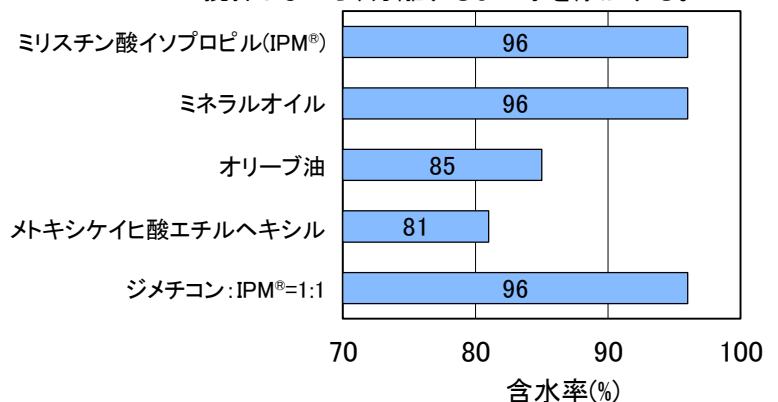
偏光顕微鏡による乳化物の観察画像



逆ヘキサゴナル液晶の形成

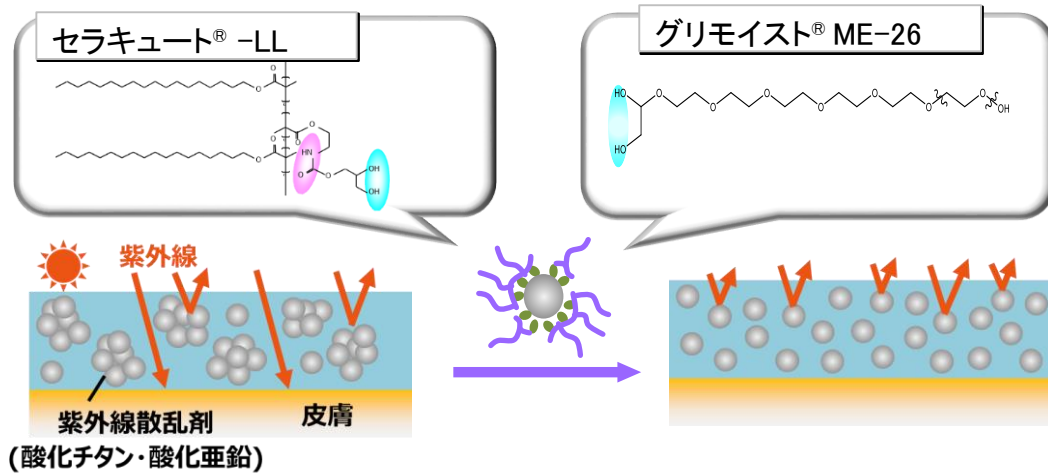
【試験方法】

1. 油剤 2gとグリモイスト[®] MO 2.5gを計り取り、80℃で均一になるまで混合する。
2. 80℃で攪拌しながら、分離するまで水を添加する。



みずみずしい感触のW/O乳化処方を調製可能

SPFブースト効果

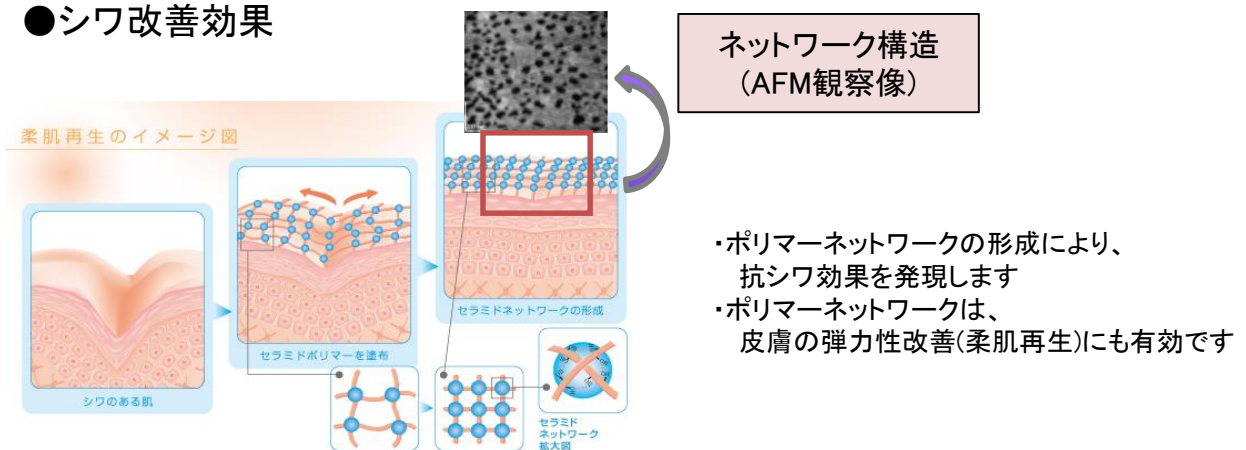


セラキュート® -LL, グリモイスト® ME-26はSPFブースターとして配合可能です

セラキュート® -LL

皮膚バリア性能の要である「セラミド」の構造を模したポリマー素材です。

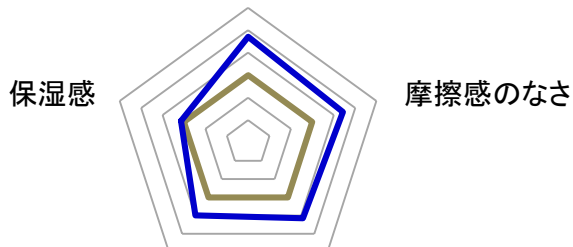
●シワ改善効果



グリモイスト® ME-26

●使用感改善効果

べたつきのなさ



【評価方法】

W/O系サンスクリーン処方の官能評価を実施した。グリモイスト® ME-26未配合サンプル(ベース)を基準(3)とし、改善が見られた場合を3以上とした

グリモイスト® ME-26は吸収剤由来の不快なべたつきを緩和し、使用感向上に寄与します



耐水アロマボディクリーム

特長 香りが長続きする耐水性のボディクリーム

相	製品名	表示名称	配合目的	配合率 (wt%)
A	グリモイスト® MO	オレイン酸グリセリル	W/O型乳化剤	3.50
	—	スクワラン	油剤	6.00
	パールリーム® 6	水添ポリイソブテン	エモリエント剤	6.00
	—	ジメチコン	エモリエント剤	3.00
B	—	水	—	残部
	—	ヒドロキシエチルセルロース	増粘剤	0.30
C	RG・コ・P™	グリセリン	保湿剤	5.00
	—	BG	保湿剤	2.00
	—	硫酸Mg	安定化剤	0.70
	ユニオックス® HC-60	PEG-60水添ヒマシ油	乳化助剤	2.00
D	グリモイスト® EH	エチルヘキシルグリセリン	防腐剤	0.30
	—	フェノキシエタノール		0.30
	—	水酸化K、水	pH調整剤	適量
	アクロビュート® 60MB-63	PPG-28-ブテス-35	保香性付与	0.50
	—	香料	香りの付与	0.50
	リビジュア®-PMB(Ph10)	ポリクオタニウム-51、フェノキシエタノール、水	保湿剤	1.00
合計				100.00

<調製方法>

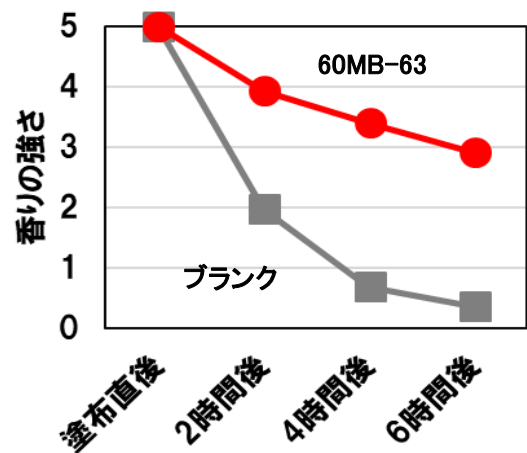
- (1) A相、B相を80℃で均一になるまで攪拌する。
- (2) B相にC相を添加し、80℃で均一になるまで攪拌する。
- (3) 80℃でホモキサーで攪拌しながらB・C相をA相に添加する。
- (4) 40℃以下まで冷却し、D相を添加し、均一になるまで攪拌する。

アクロビュート® 60MB-63の保香性

<測定方法>

- ① 70mmのろ紙へ下記のエタノール溶液を0.25g塗布した
- ② 塗布してから2,4,6時間後の各試料の香りの強さについて、塗布直後を5点とし、官能評価を行った(N=5)

製品名	ブランク	60MB-63
アクロビュート® 60MB-63	—	10
香料(シトラス調)	0.5	0.5
エタノール	残分	残分



香料の香りを長時間保持します

クレンジング

クレンジングオイル

感触が変わる高保湿クレンジングクリーム

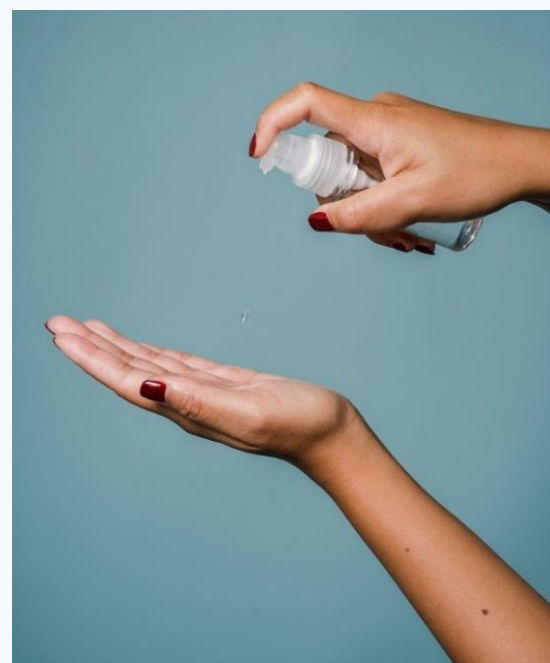
BCME型クレンジングリキッド

BCME型クレンジングジェル

マイルドクレンジングウォーター

オイルフリークレンジングジェル

2層式ミセラーウォーター





クレンジングオイル

特長 高洗浄力と摩擦低減を追求したクレンジングオイル

相	製品名	表示名称	配合目的	配合率 (wt%)
A	パールリーム® 4	水添ポリイソブテン	基剤	17.50
	—	ミネラルオイル		5.00
	—	パルミチン酸エチルヘキシル		26.00
	NOFABLE® EO-85S	オレイン酸エチル		6.00
	—	オリーブ果実油		11.00
	ノニオン™ D-IS400	ジイソステアリン酸PEG-8	主洗浄剤	5.00
	ノニオン™ D-IS600	ジイソステアリン酸PEG-12	摩擦感低減	10.00
	ユニオックス® ST-30IS	テトライソステアリン酸ソルベス-30	すすぎ性向上 主洗浄剤	8.00
	ウィルブライド® S-753D	PEG/PPG/ポリブチレングリコール-8/5/3グリセリン	すすぎ性向上 保湿剤	2.00
	アクロビュート® MB-52	PPG-52ブチルエーテル	保湿油剤	2.00
	ノニオン™ LT-20	ポリソルベート20	曇点調整	3.00
	—	防腐剤、酸化防止剤	安定性	0.50
	—	水	溶剤	4.00
合 計				100.00

<調製方法>
(1) A相を均一になるまで攪拌する。

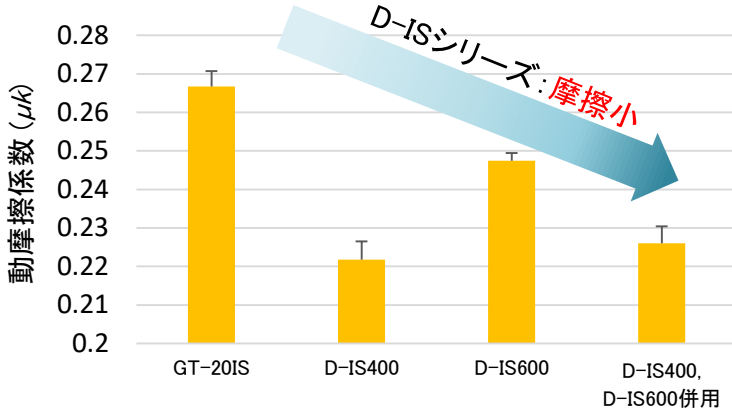
特長成分

製品名	機能・効果
ノニオン™ D-IS400 ノニオン™ D-IS600	洗浄力向上、摩擦感低減
ユニオックス® ST-30IS	洗浄力向上、すすぎ性向上
ウィルブライド® S-753D	すすぎ性向上(ゲル化抑制)
アクロビュート® MB-52	洗い流されない保湿油剤

ノニオン™ D-ISシリーズ

クレンジング時の摩擦感

各洗浄剤の動摩擦係数比較



<試験方法>

1. 油剤80%、活性剤20%の簡易クレンジングオイル処方を作成
2. 人工皮革にクレンジングオイルを100μl塗布し、静動摩擦測定器にて動摩擦係数を測定する

洗浄力

	洗浄前	洗浄後
D-ISシリーズ配合品		
市販品A		
市販品B		

<試験方法>

1. 人工皮革にマスカラを塗布した後、クレンジングオイルを0.5ml滴下する。
2. 30回指を擦った後、流水ですすぐ。

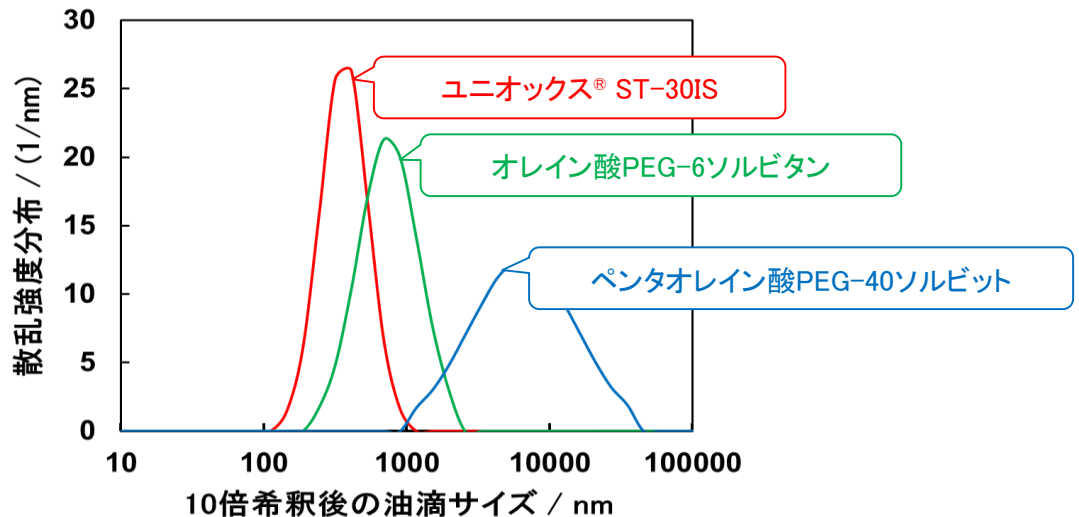
D-ISシリーズ使用により、高洗浄力と摩擦低減が両立可能

ユニオックス® ST-30IS

すすぎ性試験 ~油滴サイズの比較~

装置: Photal FP-3000 粒度分布計

測定: 処方例<クレンジングオイル>記載の洗浄剤をそれぞれ変更し、10倍希釈後の油滴サイズを測定



ユニオックス® ST-30ISは油滴サイズが小さく、すすぎ性が良好



感触が変わる高保湿クレンジングクリーム

特長

感触がクリームからオイルへと変わる高保湿クレンジングクリーム

相	製品名	表示名称	配合目的	配合率 (wt%)
A	パールリーム® EX	水添ポリイソブテン	油剤	30.00
	アクロビュート® MB-52	PPG-52ブチルエーテル	保湿油剤	2.00
	—	パルミチン酸エチルヘキシル	油剤	12.00
	パールリーム® 3	水添ポリイソブテン	感触調整	10.00
	ソルビュール® GS-01	PPG-13-デシルテトラデセス-24	乳化剤	0.50
	ユニループ® 20MT-2000B	PPG-20 デシルテトラデセス-10	乳化剤	1.00
	—	ステアリン酸グリセリル	乳化剤	2.00
	—	ポリソルベート60	乳化剤	2.00
	—	セチルアルコール	乳化安定剤	1.20
—	ステアリルアルコール	乳化安定剤	0.80	
B	—	ソルビトール	すすぎ性向上	14.90
	—	水	—	18.50
	—	BG	保湿剤	3.00
	—	ラウリル硫酸Na	乳化安定剤	0.10
	—	ステアロイルグルタミン酸Na	乳化安定剤	1.00
C	リピジュア®-PMB	ポリクオタニウム-51、水	皮膚保護剤 保湿剤	0.50
	—	フェノキシエタノール	防腐剤	0.50
合計				100.00

<調製方法>

- (1) A相、B相をそれぞれ80°Cで均一になるまで攪拌する。
- (2) A相へB相を徐々に加えながら、80°Cでホモジナイズする(7000rpm, 15分)。
- (3) 室温まで攪拌しながら放冷した後、C相を加え均一になるまで攪拌する。

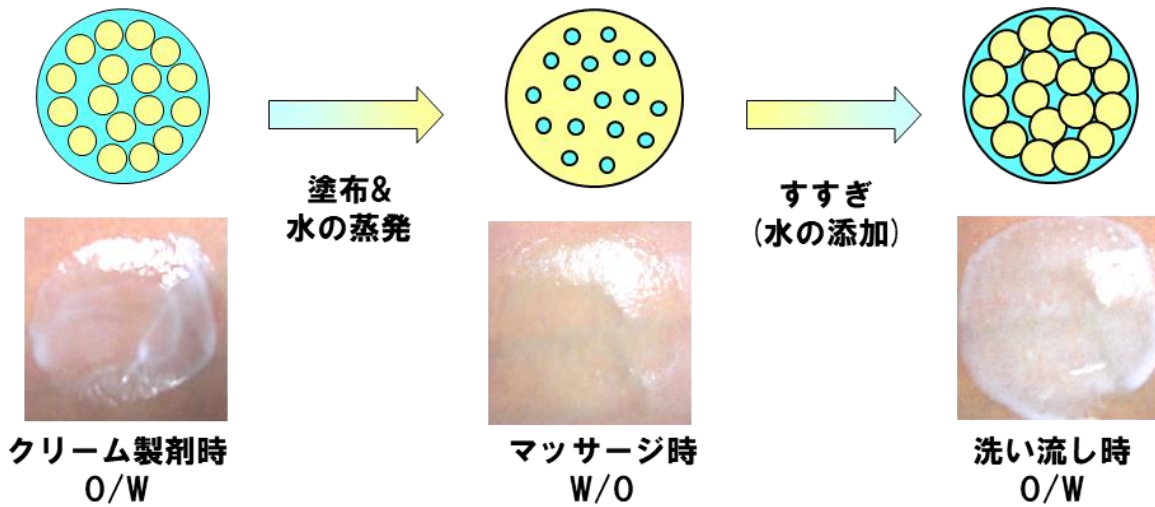
特長成分

製品名	機能・効果
アクロビュート® MB-52	すすぎ後の保湿
ソルビュール® GS-01	乳化剤
ユニループ® 20MT-2000B	乳化剤
リピジュア® -PMB	皮膚保護、保湿
パールリーム®	感触改善

転相による感触変化

水分の蒸発により製剤が肌の上で転相し、感触がクリーム状からオイル状へ変わります

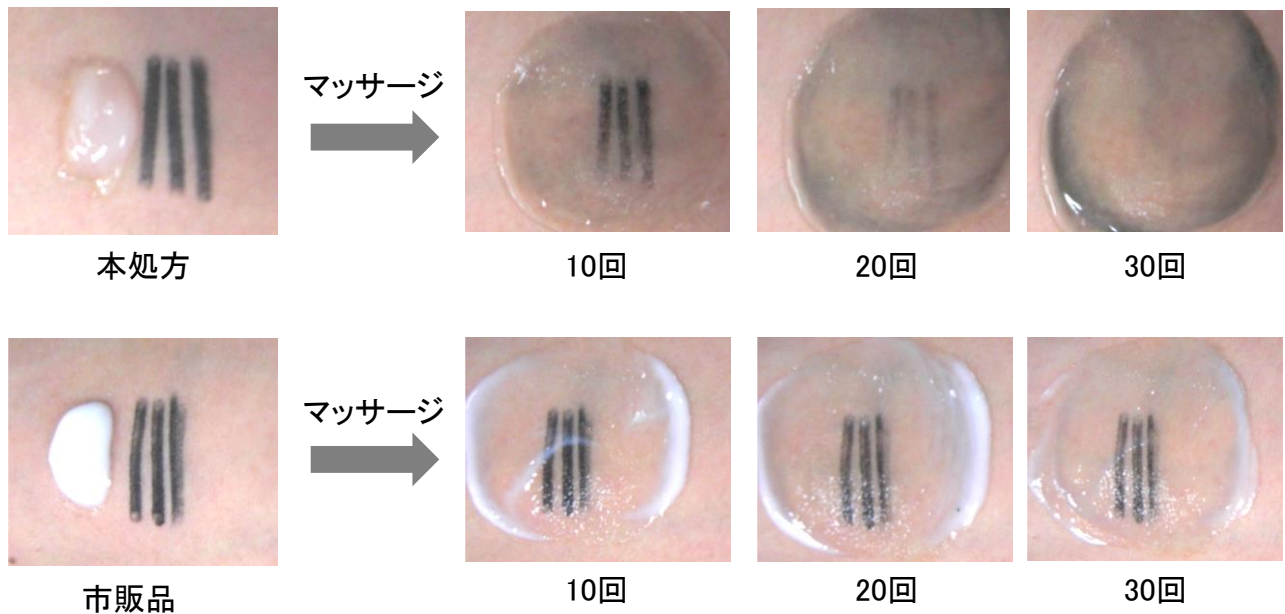
<洗淨原理>



洗淨効果

メイク洗淨効果の高いクレンジングクリームです

<洗淨力試験>





BCME型クレンジングリキッド

特長

オイル以上の洗浄力と水々しい使用感のクレンジングリキッド

相	製品名	表示名称	配合目的	配合率 (wt%)
A	パールリーム® 6	水添ポリイソブテン	洗浄力向上	6.00
	—	パルミチン酸エチルヘキシル	洗浄力向上	5.00
	パールリーム® 4	水添ポリイソブテン	洗浄力向上	4.00
	ウィルサーフ® BM-C	ヤシ油脂脂肪酸PEG-7グリセリル、グリセレス-7	BCME形成	30.00
	RG・コ・P™	グリセリン	低温安定化剤	27.00
	ダイヤポン® K-SF	ココイルメチルタウリンNa、水	高温安定化剤	1.00
	—	水	—	27.00
合計				100.00

<調製方法>

(1) A相を量り取り、室温で均一になるまで攪拌する。



BCME型クレンジングジェル

特長

優れた洗浄力とすすぎ性を有したBCME型クレンジングジェル

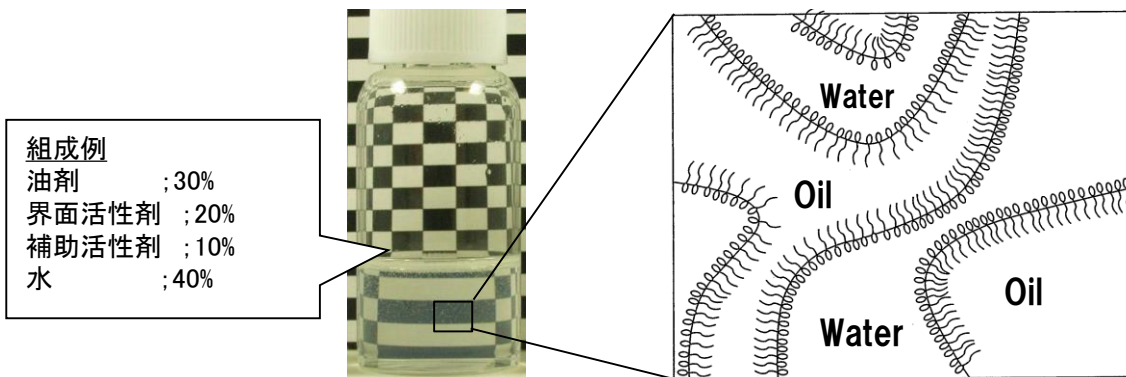
相	製品名	表示名称	配合目的	配合率 (wt%)
A	—	水	—	26.50
	—	(アクリレート/アクリル酸アルキル (C10-30)) クロスポリマー	増粘剤	0.43
B	パールリーム® 6	水添ポリイソブテン	洗浄力向上	6.00
	—	パルミチン酸エチルヘキシル	洗浄力向上	5.00
	パールリーム® 4	水添ポリイソブテン	洗浄力向上	4.00
	ウィルサーフ® BM-C	ヤシ油脂脂肪酸PEG-7グリセリル、グリセレス-7	BCME形成	30.00
	—	グリセリン	低温安定化剤	19.00
	—	BG	高温安定化剤	9.00
C	—	水酸化カリウム(48%)、水	pH調整	0.07
合計				100.00
【代表物性】 pH (原液) : 5.5 粘度 (原液、25 °C) : 約60000 mPa・s				

<調製方法>

- (1) 水を量り取り、ホモミキサー(3000rpm)で攪拌しながら、ポリマーを徐々に添加し、均一に分散させる。
- (2) A相にB相を全て量り取り、室温で均一になるまで攪拌する。
- (3) C相を添加して、室温で均一になるまで攪拌する。

BCME (両連続マイクロエマルジョン)とは

活性剤の親水性 / 疎水性が釣合った状態で形成される無限会合体で、油相および水相の両方が連続したマイクロエマルジョン。



ベネフィット

- 高い洗浄力
- 水によるすすぎ性が良好
- コールドプロセスにより調製可能

口紅に対する洗浄効果



Oil-type Emulsion-type **BCME type**

ウィルサーフ® BM-C

Composit for BCME make-up remover

BCME形成に対する油の種類の影響

(wt%)

	1	2	3	4	5	6
ウィルサーフ® BM-C	30	30	30	30	30	30
パルミチン酸エチルヘキシル	15	-	-	-	-	10
ミリスチン酸イソプロピル (IPM®-R)	-	15	-	-	-	-
ミネラルオイル	-	-	15	-	-	-
水添ポリイソブテン (パールリーム® 6)	-	-	-	15	-	-
シクロペンタシロキサン (D5)	-	-	-	-	15	5
グリセリン (RG・コ・PTM)	27.5	27.5	27.5	27.5	27.5	27.5
水	残部					
BCME形成の可否	OK	OK	OK	OK	NG	OK



マイルドクレンジングウォーター

特長

洗浄力と低刺激性を両立した、しっとりとした使用感のクレンジングウォーター

相	製品名	表示名称	配合目的	配合率 (wt%)
A	ソルビュール® BR-02	PPG-30ブテス-30	主洗浄剤	7.00
	—	ポロキサマー184	すすぎ性向上	3.00
	—	BG	曇点調整	1.00
	ノニオン™ LT-221	ポリソルベート20	曇点調整	0.80
	ウィルサーフ® EX	—	防腐剤	0.20
	—	ポリクオタニウム-10	再付着防止	0.10
	—	EDTA-2Na	キレート剤	0.10
	—	水	—	残部
合計				100.00

特長成分

製品名	機能・効果
ソルビュール® BR-02	低刺激洗浄剤
ウィルブライド® S-753	洗浄補助効果

<調製方法>

- (1) A相を量り取り、室温で均一になるまで攪拌する。



オイルフリークレンジングジェル

特長

洗浄力と低刺激性を両立した、みずみずしい使用感のクレンジングジェル

相	原料	表示名称	配合目的	配合率 (wt%)
A	—	水	—	残部
	—	(アクリレーツ/アクリル酸アルキル(C10-30)) クロスポリマー	増粘剤	0.43
B	ソルビュール® BR-02	PPG-30ブテス-30	主洗浄剤	7.00
	ウィルブライド® S-753	PEG/PPG/ポリブチレングリコール8/5/3-グリセリン	洗浄助剤	3.00
	ユニオックス® ST-30IS	テトライソステアリン酸ソルベス-30	保湿剤	2.00
	—	BG	保湿剤	5.00
	—	グリセリン	保湿剤	5.00
	—	ペンチレングリコール	防腐剤	1.00
C	—	水酸化カリウム、水(48%水溶液)	pH調整剤	0.07
合計				100.00
[代表物性] pH(原液): 5.5 粘度(原液, 25°C): 25000mPa·s				

<調製方法>

- (1) ポリマーを予備分散させたA相にB相を添加し、室温で均一になるまで攪拌する。
 (2) C相を添加して、室温で均一になるまで攪拌する。

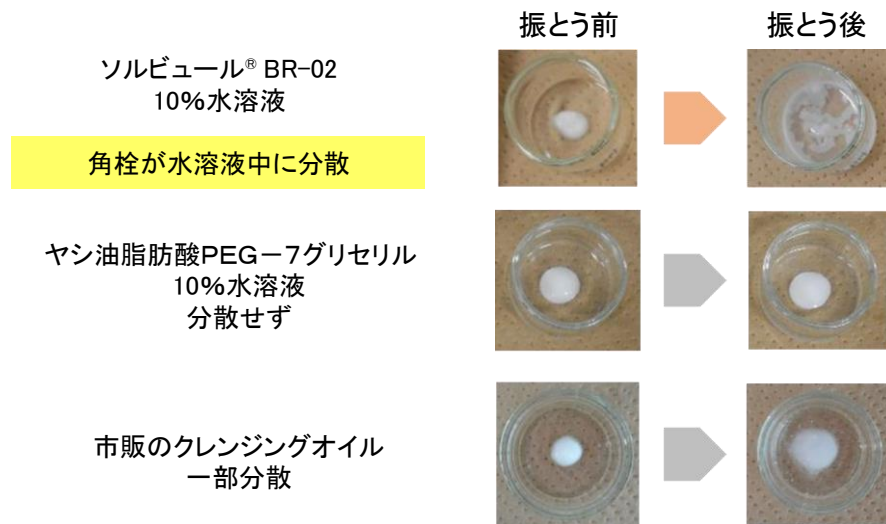
ソルビュール® BR-02

Cleansing agents with high detergency and low irritation

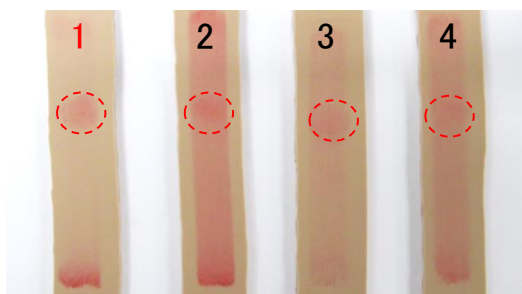
角栓皮脂モデルに対する洗浄力試験

〈実験方法〉

1. シャーレに0.13gの角栓と10%水溶液(下記参照)を500μl滴下する。(振とう前)
2. 30回振とう後、外観を確認する。(振とう後)

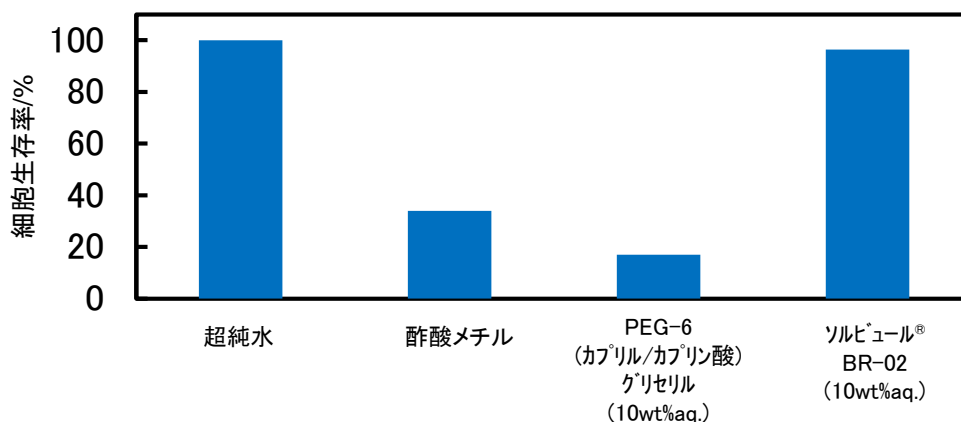


口紅に対する洗浄力



	試料(各原料の5%水溶液)
1	PPG-30ブテス-30 (ソルビュール® BR-02)
2	PPG-30ブテス-30 (ユニループ® 50MB-72)
3	PEG-6(カプリル/カプリン酸)グリセリル
4	ヤシ油脂肪酸PEG-7グリセリル

代替法による眼刺激性試験(OECD TG492準拠)





2層式ミセラーウォーター

特長

界面活性剤不使用で低刺激な2層式タイプのミセラーウォーターです

相	原料	表示名称	配合目的	配合率 (wt%)
A	BIOLEAM®-A	(C9-12)アルカン、 (C14-22) アルコール	エモリエント剤	30.00
B	—	水	—	残部
	—	ペンチレングリコール	保湿剤	3.00
	RG・コ・P™	グリセリン	保湿剤	1.00
	—	防腐剤	防腐剤	適量
	—	着色剤	着色剤	適量
	—	pH調整剤	pH調整剤	適量
	—	塩化Na	安定化剤	0.10
	—	アルコール	安定化剤	3.00
合計				100.00

<調製方法>

- (1)A相を室温で均一になるまで攪拌する。
- (2)B相を添加する。

<使用方法>

2層に分かれているため、よく振ってから使用してください。
コットンに取り拭き取り化粧水としてご使用が可能です。

特長成分

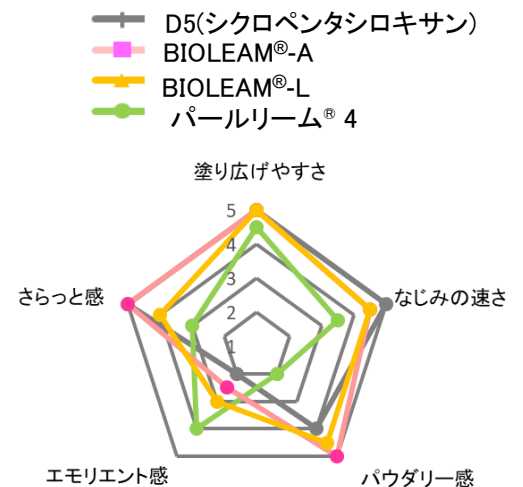
製品名	機能・効果
BIOLEAM®	肌なじみ改善効果・クレンジング効果

BIOLEAM®シリーズ

- ・ 自然由来指数100%の揮発性油 (ISO 16128準拠)
- ・ 高い安全性・優れた生分解性 (OECD 301F)

バイオリーム®L	BIOLEAM®-A	BIOLEAM®-L
化粧品表示名称	(C9-12)アルカン、 (C14-22)アルコール	(C9-12)アルカン、 (C13-15)アルカン、 (C14-22)アルコール
INCI・中文INCI	有	有
動粘度(40℃)	1.5mm ² /s	1.7mm ² /s
凝固点	-10℃以下	-10℃以下
引火点(タケ密閉式)	79℃	87℃
生分解性 (OECD 301F)	易生分解性 (99%)	易生分解性 (80%)

官能評価



洗 浄 剤

うるおいシャンプー

サラふわシャンプー

濃密泡のノンシリコンシャンプー

オイル高配合シャンプー

リッチな泡質のサルフェートフリーアミノ酸系シャンプー

オイルインモイスチャーボディソープ

低刺激泡ボディウォッシュ

洗っている間も泡長持ち！泡ボディソープ

濃密泡でこすらずさっぱり透明ボディソープ

濃厚泡の洗顔クリーム

もちもち泡のしっとり洗顔クリーム

たっぷり泡で優しく洗える洗顔クリーム

濃密泡のつっぱりレス洗顔クリーム

マイクロなふわふわ泡のマイルド洗顔クリーム

アミノ酸リッチな弱酸性洗顔クリーム

アミノ酸系のさっぱり洗顔クリーム

もっちり高弾力泡のアミノ酸系泡洗顔

しっとり洗い上げる透明な洗顔ジェル



うるおいシャンプー

特長 洗髪中から洗髪後までしっとり実感シャンプー

相	原料	表示名称	配合目的	配合率 (wt%)
A	—	水	—	残部
	—	ポリクオタニウム-10	コンディショニング剤 増粘剤	1.20
B	ダイヤポン® K-SG	ココイルメチルタウリンタウリンNa、 水	洗浄剤、起泡剤 保湿剤	18.60
	ニツサンアノン® BDF-SF	コカミドプロピルベタイン、水	洗浄剤、起泡剤	15.00
	ソフティルト® AS-L	ラウロイルメチルアラニンNa、水	洗浄剤、増粘剤	11.00
	—	DPG	保湿剤	4.00
	—	BG	保湿剤	2.00
	—	(カプリリルノカプリル)グルコシド	増泡剤	2.00
	—	ココイルグルタミン酸2Na	増泡剤	1.50
	スタホーム® DL	ラウラミドDEA	増泡剤、増粘剤	0.90
—	(メチルパラベンなど)	防腐剤	適量	
C	—	クエン酸	pH調整剤	適量
D	ノニオン™ OT-221R	ポリソルベート80	可溶化剤	0.80
	—	香料	香料	適量
合計				100.00
[代表物性] pH(原液) : 5.9 粘度(原液、25℃) : 1,450 mPa·s				

<調製方法>

- (1) A相の原料を測り取り、25±5℃で均一になるまで攪拌する。
- (2) A相を80±5℃まで加熱し、B相の原料を順次加えて均一になるまで攪拌する。
- (3) C相を用いてpHを調整する。
- (4) 25±5℃まで冷却し、事前に25±5℃で予備溶解したD相を加えて攪拌した後、イオン交換水を適宜追加して濃度を調整する。

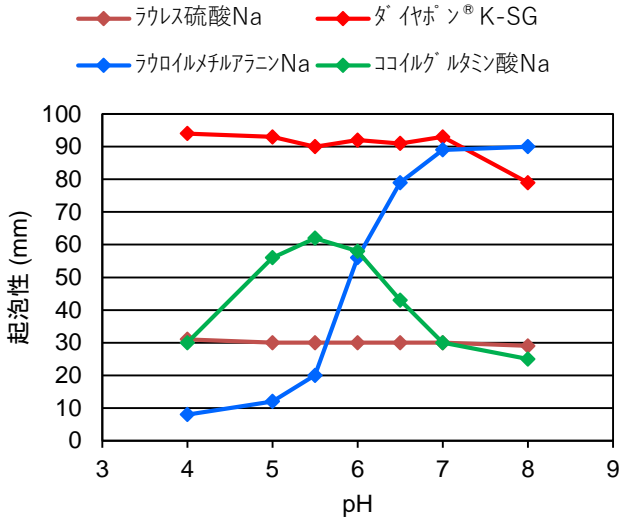
特長成分

原料	機能・効果
ダイヤポン® K-SG	高起泡、保湿性向上
ソフティルト® AS-L	増粘

ダイヤボン® K-SG

「高起泡」

[活性剤濃度1wt%、40℃、ミルサー法]

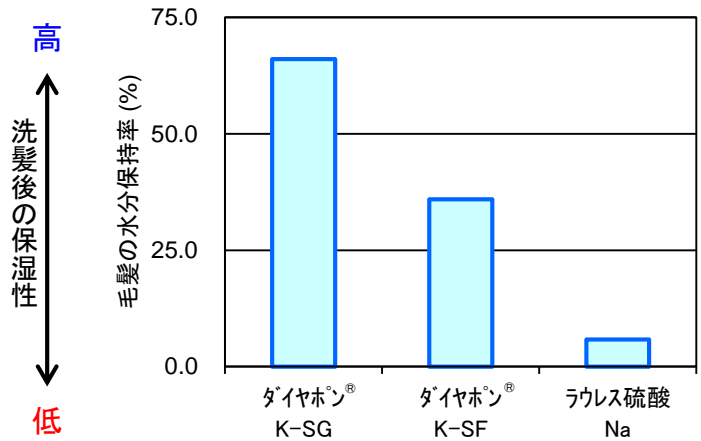


広いpH領域で高起泡

「保湿性向上」

[ハロゲン水分計]

$$\text{水分保持率 (\%)} = \left(1 - \frac{60^\circ\text{Cでの水分蒸散量}}{105^\circ\text{Cでの水分蒸散量}} \right) \times 100$$



高い保湿性を発揮

ソフティルト® AS-L

「増粘」

(概念図)
中性～アルカリ性

Chemical structure: CCCCCCCCCCCC(=O)N(C)CC(=O)[O-]

粘度が出ない

弱酸性 (pH5～6)

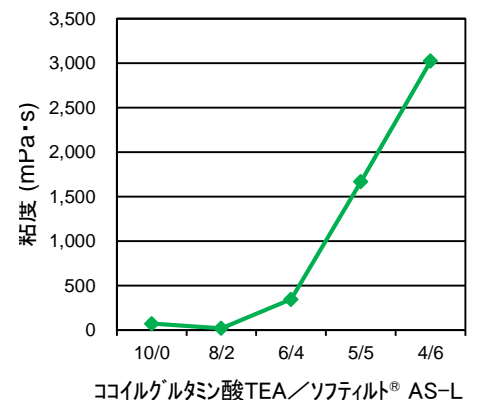
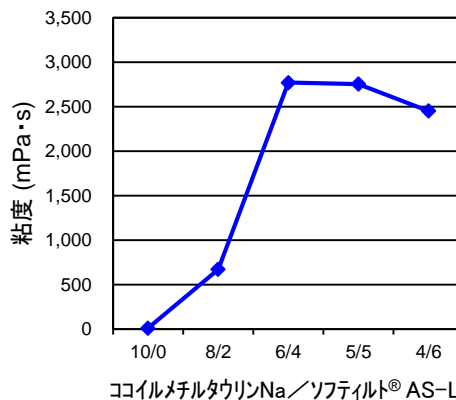
Chemical structure: CCCCCCCCCCCC(=O)N(C)CC(=O)O

ひも状ミセルを形成

<試験条件>

ココイルメチルタウリンNa or ココイルグルタミン酸TEA	10.2～4.1wt%
ココamidプロピルベタイン	6.8wt%
ソフティルト®AS-L	0.0～6.1wt%
ラウラミドDEA	3.0wt%

(+クエン酸:適量、水:残部) 配合pH:5.5
wt%=有効分





サラふわシャンプー

特長 ペタンコ髪にお別れするボリュームアップシャンプー

相	製品名	表示名称	配合目的	配合率 (wt%)
A	—	水	—	残部
	—	ポリクオタニウム-10 ポリクオタニウム-7	コンディショニング剤 増粘剤	0.90
B	ダイヤポン® K-SF	ココイルメチルタウリンNa、水	洗浄剤、起泡剤	30.00
	ニツサンアノン® BL-SF	ラウリルベタイン、水	洗浄剤、起泡剤	15.00
	ソフティルト® AX-L	ラウロイルメチル-β-アラニントウリンNa、水	洗浄剤、増粘剤	4.80
	ニツサンアノン® LA	ラウラミノジ酢酸Na、水	洗浄剤、起泡剤	4.20
	ノニオン™ DL-40HN(W)	ジラウリン酸PEG-75、水	増泡剤、増粘剤	2.00
	—	DPG	保湿剤	2.00
	—	コカミドMEA	増泡剤、増粘剤	0.80
	—	ココイルグルタミン酸2Na (メチルパラベンなど)	増泡剤 防腐剤	0.50 適量
C	—	クエン酸	pH調整剤	適量
D	ノニオン™ OT-221R	ポリソルベート80	可溶化剤	0.80
	—	香料	香料	適量
合計				100.00
[代表物性] pH(原液) : 5.7 粘度(原液、25℃) : 370 mPa・s				

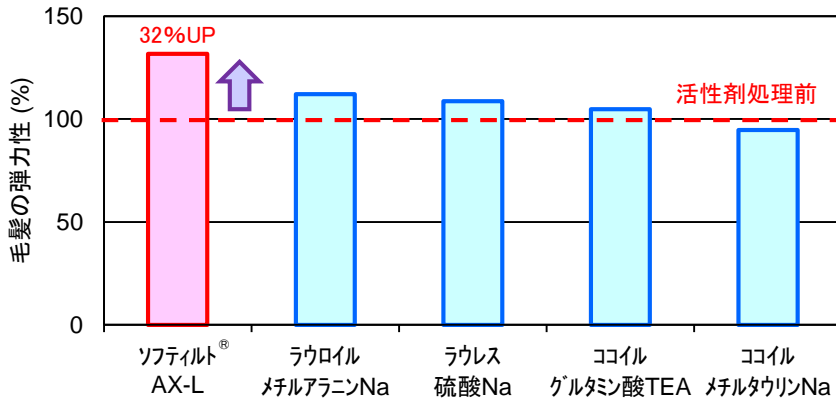
<調製方法>

- (1) A相の原料を量り取り、25±5℃で均一になるまで攪拌する。
- (2) A相を80±5℃まで加熱し、B相の原料を順次加えて均一になるまで攪拌する。
- (3) C相を用いてpHを調整する。
- (4) 25±5℃まで冷却し、事前に25±5℃で予備溶解したD相を加えて攪拌した後、イオン交換水を適宜追加して濃度を調整する。

特長成分

製品名	機能・効果
ソフティルト® AX-L	ハリコシ感付与、増粘
ニツサンアノン® LA	高起泡
ノニオン™ DL-40HN(W)	増泡、増粘

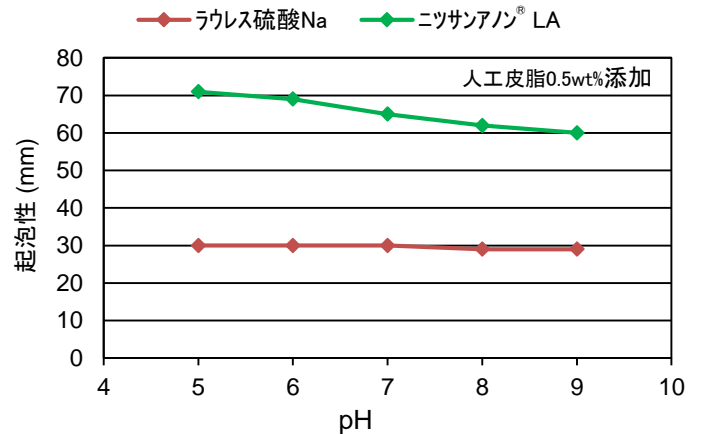
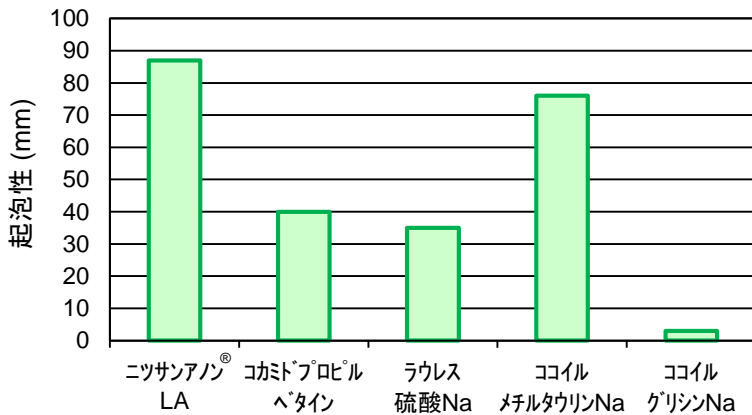
ソフティルト® AX-L **ハリコシ感付与**



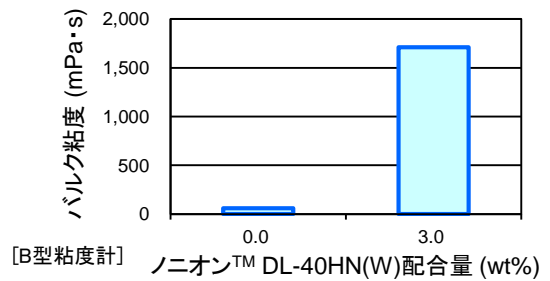
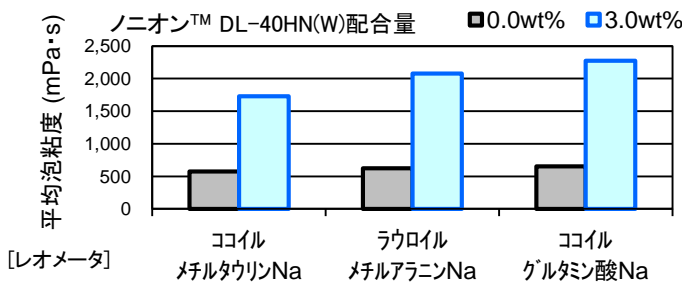
試験機:カトーテック製純曲げ試験機 (KES-FB2)
 データ解析:毛髪形状の回復性を示す2HB (φ=1.0) の平均値を活性剤の処理前後で比較。

ニツサンアノン® LA **高起泡**

[活性剤濃度1wt%、40°C、人工硬水 (CaCO₃: 100 ppm)、ミルサー法]



ノニオン™ DL-40HN(W) **増泡増粘**



＜試験条件＞ wt%=有効分

アニオン性界面活性剤	1.2wt%
ココアンホ酢酸Na	1.2wt%
グリセリン	10.0wt%
ノニオン™ DL-40HN(W)	0.0-3.0wt%

(+クエン酸:適量、水:残部) 配合pH:6.0

＜試験条件＞ wt%=有効分

ココイルメチルタウリンNa	12.0wt%
ココミドプロピルベタイン	8.0wt%
ココミドDEA	3.0wt%
ポリクオタニウム-10	0.5wt%
ノニオン™ DL-40HN(W)	0.0-3.0wt%

(+クエン酸:適量、水:残部) 配合pH:5.5



濃密泡のノンシリコンシャンプー

特長 豊かな弾力泡で洗髪が楽しくなるシャンプー

相	製品名	表示名称	配合目的	配合率 (wt%)
A	—	水	—	残部
	—	ポリクオタニウム-10	コンディショニング剤 増粘剤	0.50
B	ニツサンアノン® BDF-R	ココミドプロピルベタイン、水	洗浄剤、起泡剤	16.70
	パーソフト® EF	ラウレス硫酸Na、水	洗浄剤、起泡剤	16.40
	ルミノベール® HS-L	ラウロイルヒドロキシエチル-β-アラニンNa、水	洗浄剤、起泡剤、 泡弾力向上剤	3.00
	RG・コ・P™	グリセリン	保湿剤	2.00
	スタホーム® DL	ラウラミドDEA	増泡剤、増粘剤	1.50
	リピジュア® -C	ポリクオタニウム-64、 フェノキシエタノール、水	コンディショニング剤	0.10
	—	グルコシルトレハロース	保湿剤	0.10
—	(メチルパラベンなど)	防腐剤	適量	
C	—	クエン酸	pH調整剤	適量
D	ノニオン™ OT-221R	ポリソルベート80	可溶化剤	0.80
	—	香料	香料	適量
合計				100.00
[代表物性] pH(原液) : 6.0 粘度(原液、25℃) : 870 mPa·s				

<調製方法>

- (1) A相の原料を量り取り、25±5℃で均一になるまで攪拌する。
- (2) A相を80±5℃まで加熱し、B相の原料を順次加えて均一になるまで攪拌する。
- (3) C相を用いてpHを調整する。
- (4) 25±5℃まで冷却し、事前に25±5℃で予備溶解したD相を加えて攪拌した後、イオン交換水を適宜追加して濃度を調整する。

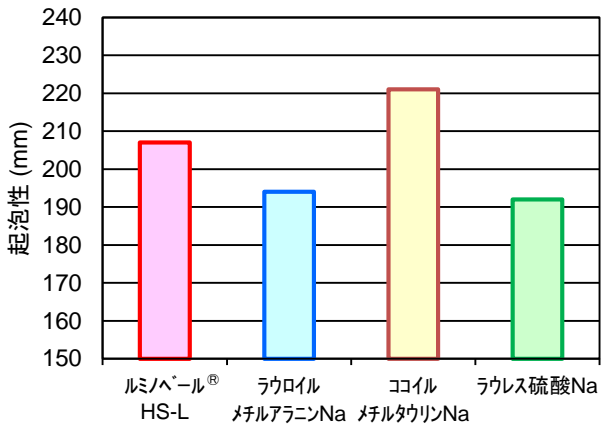
特長成分

製品名	機能・効果
ルミノベール® HS-L	高起泡、泡弾力向上
リピジュア®-C	コンディショニング

ルミノール[®] HS-L

高起泡

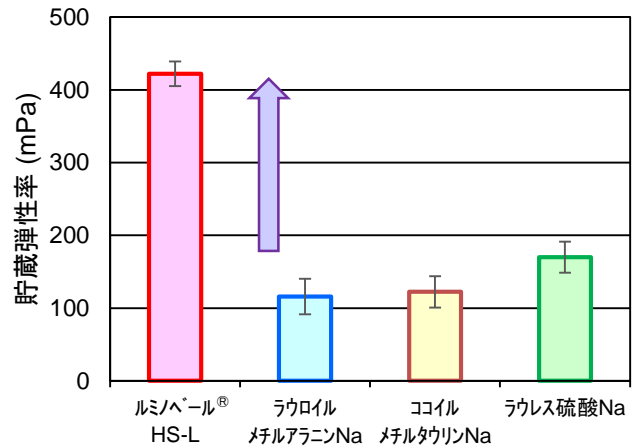
[アニオン性界面活性剤のみ、25°C、パブリング法]



ココイルメチルタウリンNaに次ぐ高起泡

泡弾力向上

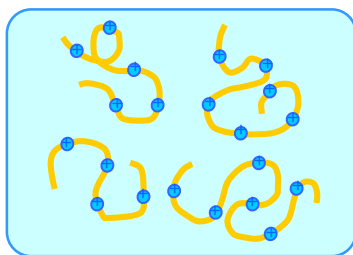
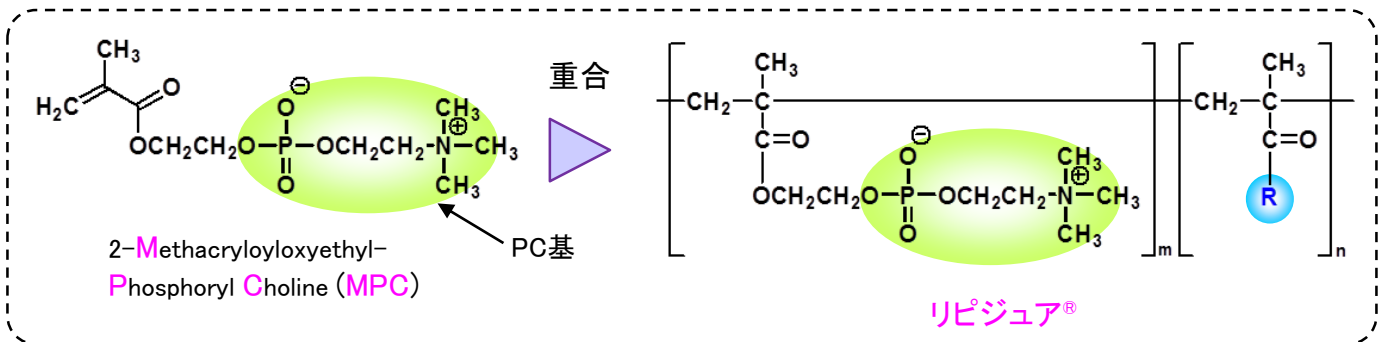
[アニオン性界面活性剤のみ、25°C、レオメータ]



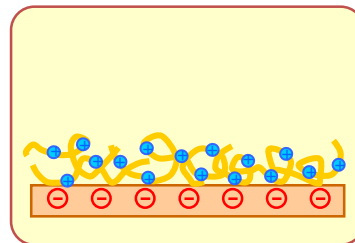
圧倒的な弾力泡

リピジュア[®] -C

コンディショニング



バルク中



洗髪~すすぎ後



オイル高配合シャンプー

特長 オイル高配合でも豊かな泡をつくり、洗髪後の保湿に優れるシャンプー

相	製品名	表示名称	配合目的	配合率 (wt%)
A	—	水	—	残部
	—	ポリクオタニウム-10	コンディショニング剤 増粘剤	0.25
B	ルミノベール® HS-L	ラウロイルヒドロキシエチル-β-アラニンNa、 水	洗浄剤、起泡剤、 泡弾力向上剤	50.00
	ダイヤポン® HF-SF	カプロイルメチルタウリンNa、水	速泡剤 (増泡)	15.00
	ニツサンアノン® BDF-SF	ココミドプロピルベタイン、水	洗浄剤、起泡剤	11.00
	—	(メチルパラベンなど)	防腐剤	適量
C	ユニオックス® ST-40E	テトラオレイン酸ソルベス-40	可溶化剤	6.00
	—	オリーブ油	油剤 (コンディショニング)	2.00
	—	アルガニアスピノサ核油	油剤 (コンディショニング)	1.00
D	—	クエン酸	pH調整剤	適量
E	ノニオン™ OT-221R	ポリソルベート80	可溶化剤	0.80
	—	香料	香料	適量
合計				100.00
[代表物性] pH (原液) : 6.1 粘度 (原液、25 °C) : 330 mPa・s				

<調製方法>

- (1) A相の原料を量り取り、25±5 °Cで均一になるまで攪拌する。
- (2) A相を80±5 °Cまで加熱し、B相の原料を順次加えて均一になるまで攪拌する。
- (3) 別途、C相の原料を量り取り、80±5 °Cで攪拌して相溶する。
- (4) (2)の液に(3)のC相を全量添加し、均一になるまで攪拌する。
- (5) D相を用いてpHを調整する。
- (6) 25±5 °Cまで冷却し、事前に25±5 °Cで予備溶解したE相を加えて攪拌した後、イオン交換水を適宜追加して濃度を調整する。

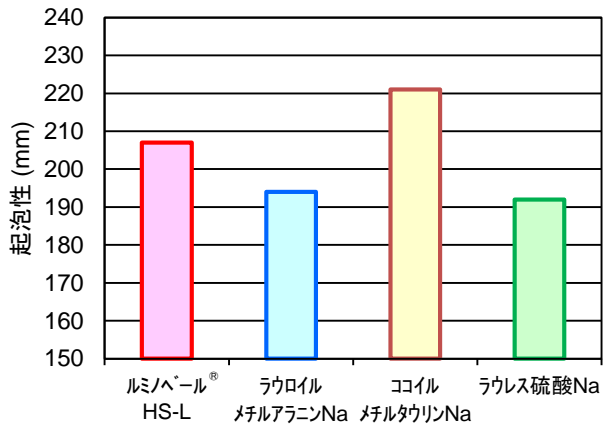
特長成分

製品名	機能・効果
ルミノベール® HS-L	高起泡、泡弾力向上
ダイヤポン® HF-SF	速泡 (増泡)
ユニオックス® ST-40E	オイルの可溶化

ルミノベール® HS-L

高起泡

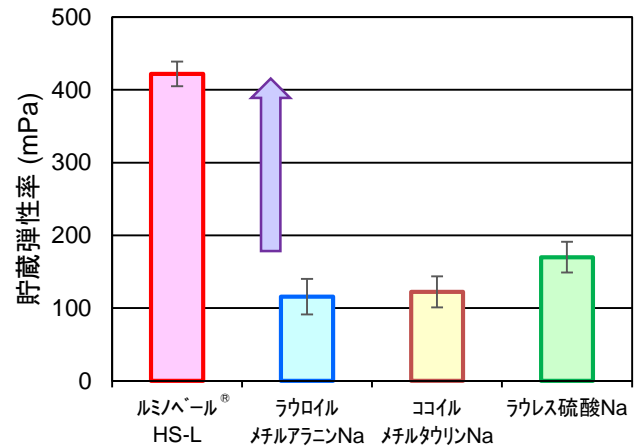
[アニオン性界面活性剤のみ、25°C、バブリング法]



ココイルメチルタウリンNaに次ぐ高起泡

泡弾力向上

[アニオン性界面活性剤のみ、25°C、レオメータ]

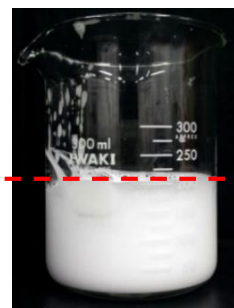
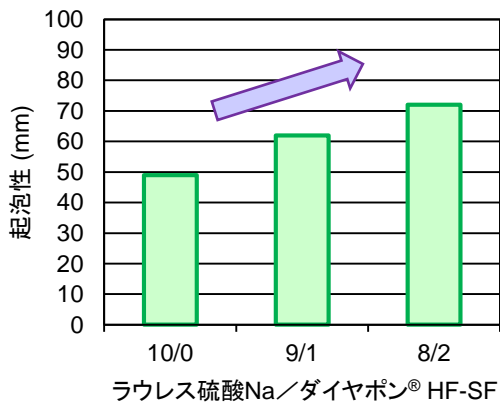


圧倒的な弾力泡

ダイヤポン® HF-SF

増泡

[活性剤濃度1wt%、40°C、ミルサー法]



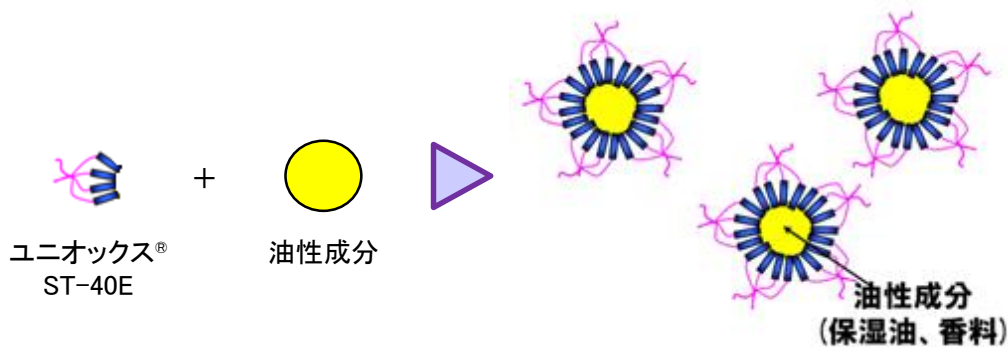
ラウレス硫酸Na: 1.0wt%



ラウレス硫酸Na : 0.9wt%
ダイヤポン® HF-SF: 0.1wt%

ユニオックス® ST-40E

オイルの可溶化





リッチな泡質のサルフェートフリーアミノ酸系シャンプー

特長 豊かな量と弾力ある泡で優しく洗い上げるシャンプー

相	製品名	表示名称	配合目的	配合率 (wt%)
A	—	水	—	残部
	—	ポリクオタニウム-10	コンディショニング剤 増粘剤	0.50
B	ルミノベール® HS-L	ラウロイルヒドロキシエチル-β-アラニンNa、水	洗浄剤、起泡剤、 泡弾力向上剤	20.00
	ニツサンアノン® L-SB	ラウリルヒドロキシスルタイン、水	洗浄剤、起泡剤、 泡弾力向上剤 増粘剤	20.00
	ダイヤポン® K-SF	ココイルメチルタウリンNa、水	洗浄剤、起泡剤	10.00
	スタホーム® DL	ラウラミドDEA	増泡剤、増粘剤	1.50
	マクビオブライド® MG-T	トリスステアリン酸PEG-120メチルグルコース トコフェロール、水	増粘剤	0.10
	グリモイスト® EH	エチルヘキシルグリセリン	防腐剤	0.10
C	—	クエン酸	pH調整剤	適量
D	ノニオン™ OT-221R	ポリソルベート80	可溶化剤	0.80
	—	香料	香料	適量
合計				100.00
[代表物性] pH (原液) : 6.0 粘度 (原液、25 °C) : 3,770 mPa・s				

<調製方法>

- (1) A相の原料を量り取り、25±5 °Cで均一になるまで攪拌する。
- (2) A相を80±5 °Cまで加熱し、B相の原料を順次加えて均一になるまで攪拌する。
- (3) C相を用いてpHを調整する。
- (4) 25±5°Cまで冷却し、事前に25±5°Cで予備溶解したD相を加えて攪拌した後、イオン交換水を適宜追加して濃度を調整する。

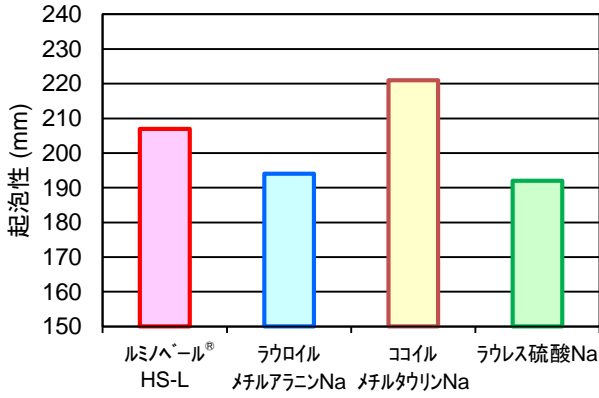
特長成分

製品名	機能・効果
ルミノベール® HS-L	高起泡、泡弾力向上
ニツサンアノン® L-SB	泡弾力向上、増粘

ルミノベール® HS-L

高起泡

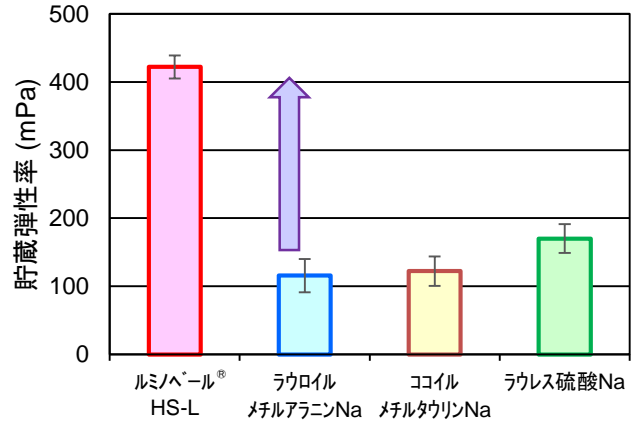
[アニオン性界面活性剤のみ、25°C、パブリング法]



ココイルメチルタウリンNaに次ぐ高起泡

泡弾力向上

[アニオン性界面活性剤のみ、25°C、レオメータ]

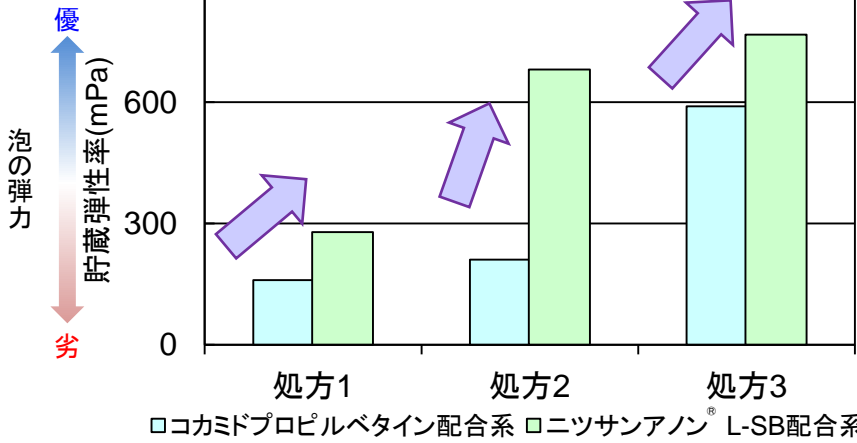


圧倒的な弾力泡

ニツサンアノン® L-SB

泡弾力向上

[25°C、レオメーター]



配合組成

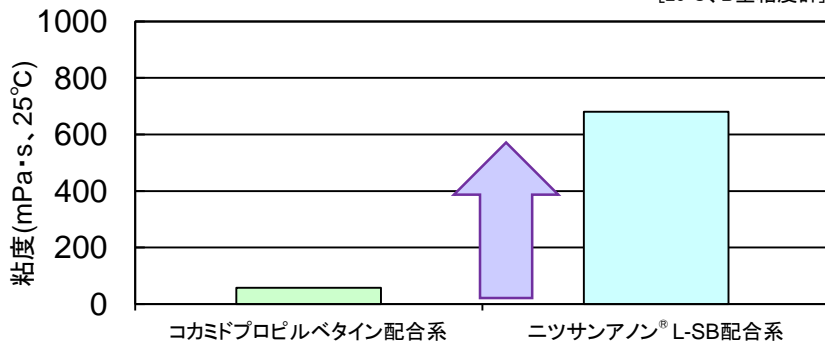
原料	有効分 (wt%)
各アニオン性界面活性剤*	9.0
各両性界面活性剤	6.0
ラウラミドDEA	2.0
(＋クエン酸：適量、水：残部)、pH：6.0	

種々のアニオン性界面活性剤との組み合わせで、泡弾力を大きく向上

* 処方1・・・ココイルメチルタウリンNa
 処方2・・・ラウロイルメチルアラニンNa
 処方3・・・ラウロイルヒドロキシエチル-β-アラニンNa (ルミノベール® HS-L)

増粘

[25°C、B型粘度計]



配合組成

原料	有効分 (wt%)
ココイルメチルタウリンNa	9.0
各両性界面活性剤	6.0
ラウラミドDEA	2.0
ポリクオタニウム-10	0.5
(＋クエン酸：適量、水：残部)、pH：5.5	

増粘しにくいアミノ酸系界面活性剤の配合系も容易に増粘



オイルインモイスターボディソープ

特長 泡立ちとすすぎ後の保湿感に優れたプレミアム透明ボディソープ

相	製品名	表示名称	配合目的	配合率 (wt%)
A	—	水	—	62.00
	—	ヒドロキシエチルセルロース	増粘剤	0.40
B	NAA [®] -122	ラウリン酸	洗浄力 起泡力向上	8.00
	NAA [®] -142	ミリスチン酸		2.40
	NAA [®] -160	パルミチン酸		0.80
C	—	水酸化カリウム(48%)、水	中和剤	6.00
D	ダイヤポン [®] K-SG	ココイルメチルタウリンNa、水	起泡力 泡安定性 感触改善	2.00
	ソフティルト [®] AS-L	ラウロイルメチルアラニンNa、水		2.00
	ニッサンアノン [®] GLM-R-LV	ココアンホ酢酸Na、水		4.00
	ニッサンアノン [®] BDF-SF	コカミドプロピルベタイン、水		4.00
E	ユニオックス [®] ST-40E	テトラオレイン酸ソルベス-40	可溶化剤	3.00
	—	マカデミアナッツ種子油	保湿油	0.50
F	アクロビュート [®] 60MB-63	PPG-28ブテス-35	すすぎ後保湿	2.00
合計				100.0

<調製方法>

- (1) 室温でA相のポリマーを少しずつ水に添加してダマにならないように予備分散させる。
- (2) 分散確認後、80℃まで昇温。B相を投入し、均一になるまで攪拌する。
- (3) C相を80℃で少しずつ投入して中和する。
- (4) D相を80℃で投入し、均一になるまで攪拌する。
- (5) 予備混合したE相を80℃で投入し、室温まで冷却後、F相を投入して攪拌する。

特長成分

製品名	機能・効果
ダイヤポン [®] K-SG	起泡、洗浄、保湿
ユニオックス [®] ST-40E	可溶化剤
アクロビュート [®] 60MB-63	すすぎ後保湿、泡質改善

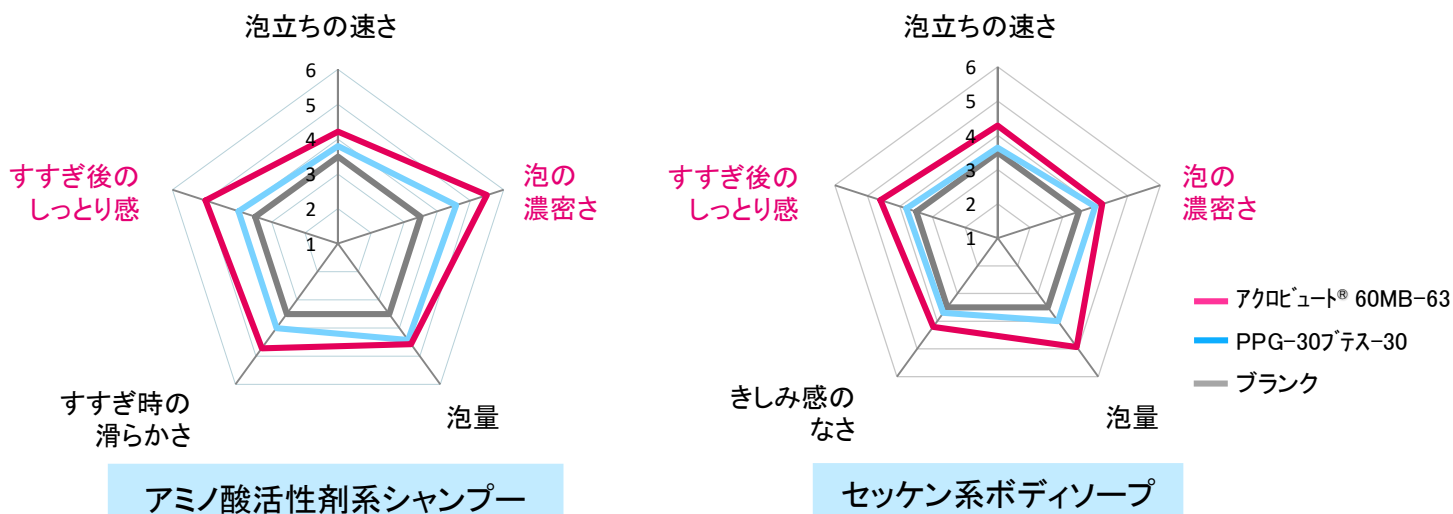
アクロビュート® 60MB-63

*Water-soluble emollient
containing ultra high molecular weight polyether*

洗浄剤配合時の感触の官能評価

<試験方法>

各保湿剤を2wt%添加して調製したシャンプーおよびボディソープを、被験者7人(男性4名、女性3名)が使用し、ブランクを基準として7点満点で相対評価した。



アミノ酸活性剤系シャンプー

セッケン系ボディソープ

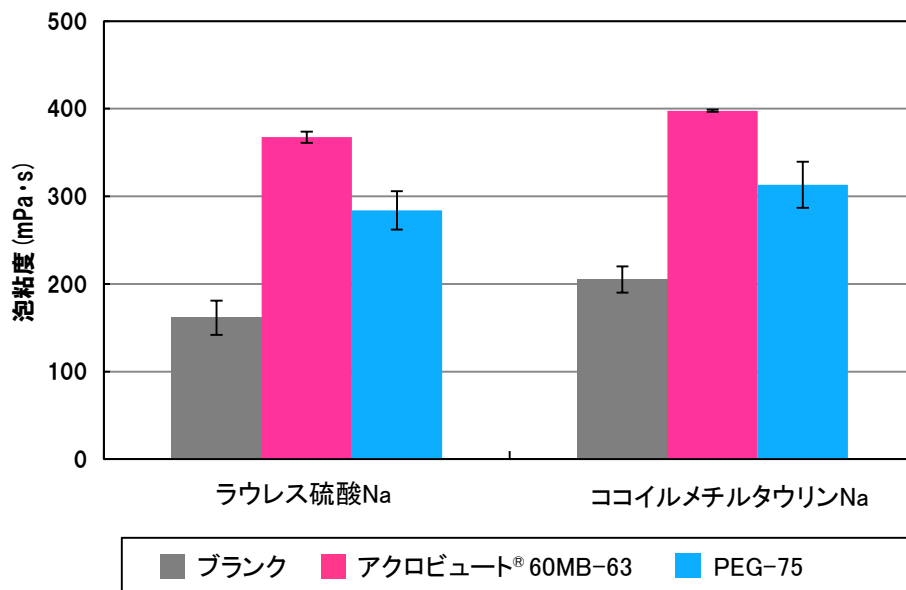
洗浄剤配合時の泡質改善効果

<試験方法>

界面活性剤濃度1.0wt%、保湿剤濃度2.0wt%を含有する水溶液を調製し、泡粘度を測定した。

測定方法:ポンプフォーマーから吐出した泡の泡粘度をレオメーターにて測定。

測定条件:コーンプレート25mm 2°、室温(25°C)、せん断速度1.0(1/s)





低刺激泡ボディウォッシュ

特長 もっちり・ふわふわ泡が肌をやさしく包み込む、低刺激ボディウォッシュ

相	製品名	表示名称	配合目的	配合率(wt%)	
				もっちり泡	ふわふわ泡
A	—	水	—	残部	残部
	ノニオン™ DL-40HN(W)	ジラウリン酸PEG-75、水	泡質改善剤	3.00	—
	ノニオン™ LT-280W	ラウリン酸PEG-80ソルビタン、水	泡質改善剤	—	6.00
	ダイヤボン® K-SG	ココイルメチルタウリンタウリンNa、水	洗浄剤 起泡剤	8.00	8.00
	ソフティルト® AS-L	ラウロイルメチルアラニンNa、水	洗浄剤 泡質改善剤	3.00	3.00
	ニツサンアノン® BDF-SF	ココミドプロピルベタイン、水	洗浄剤、 起泡剤	6.00	6.00
	RG・コ・P™	グリセリン	保湿剤、 安定性改善	10.00	10.00
	—	クエン酸	pH調整剤	適量	適量
合計				100.00	100.00

<調製方法>

(1) A相を室温で均一になるまで攪拌する

特長成分

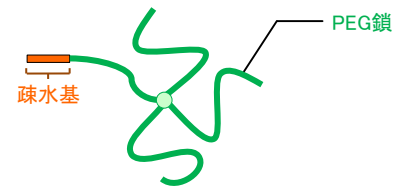
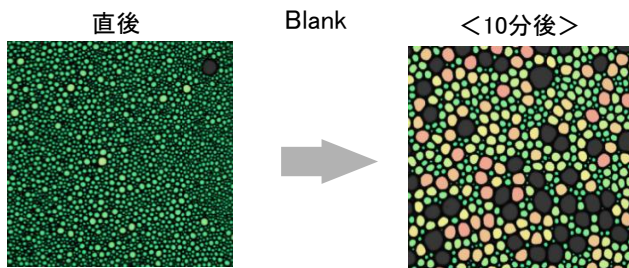
製品名	機能・効果
ノニオン™ DL-40HN(W)	泡弾力・泡安定性改善
ノニオン™ LT-280W	泡弾力・泡安定性改善
ダイヤボン® K-SG	洗浄・起泡剤、感触改善

ノニオン™ LT-280W

Foam enrichment for the pump-foamer

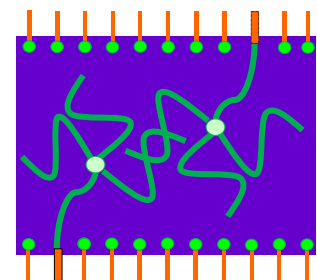
泡安定性

・ポンプフォーマーから吐出した泡のサイズを時間ごとに測定



ノニオン™ LT-280W

泡膜モデル図



PEG鎖の絡み合いにより、
泡弾力・安定性改善

[動的フォームアライザ -]

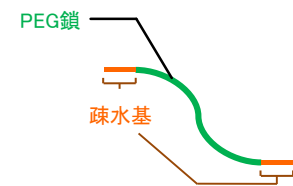
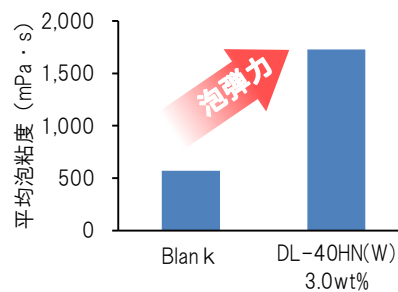
ノニオン™ DL-40HN(W)

Foam enrichment with thickening effect

泡弾力性

コイルメチルタウリンNa	1.2wt%
ココアンホ酢酸Na	1.2wt%
グリセリン	10.0wt%
ノニオン™ DL-40HN(W)	3.0wt%

(+クエン酸：適量、水：残部)配合 pH：6.0
wt% = 有効分

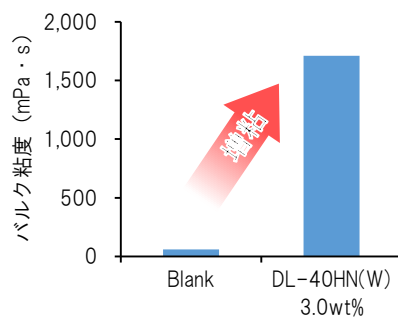


ノニオン™ DL-40HN(W)

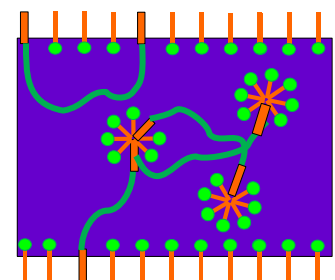
増粘効果

コイルメチルタウリンNa	12wt%
コカミトプロピルベータイン	8.0wt%
コカミトDEA	3.0wt%
ポリクオタニウム-10	0.5wt%
ノニオン™ DL-40HN(W)	3.0wt%

(+クエン酸：適量、水：残部)配合 pH：5.5
wt% = 有効分



泡膜モデル図



PEG鎖を介したミセルの架橋により、
泡弾力・安定性改善



洗っている間も泡長持ち！泡ボディソープ

特長 洗っている間も弾力泡が持続する泡ボディソープ

相	製品名	表示名称	配合目的	配合率 (wt%)
A	—	水	—	残部
	ルミノベール® HS-L	ラウロイルヒドロキシエチル-β-アラニンNa、水	洗浄剤、起泡剤 泡弾力向上剤	16.70
	ニツサンアノン® L-SB	ラウリルヒドロキシスルタイン、水	洗浄剤、起泡剤	5.00
	ノニオン™ DL-40HN(W)	ジラウリン酸PEG-75、水	泡質改善剤、 泡弾力向上剤	3.00
B	RG・コ・P™	グリセリン	保湿剤	5.00
	—	BG	保湿剤	2.00
	—	(メチルパラベンなど)	防腐剤	適量
C	—	クエン酸	pH調整剤	適量
合計				100.00
[代表物性] pH(原液) : 7.0 粘度(原液、25℃) : 10 mPa·s				

<調製方法>

- (1) A相の原料を量り取り、25±5℃で均一になるまで撹拌する。
- (2) B相の原料を順次加えて均一になるまで撹拌する。
- (3) C相を用いてpHを調整する。

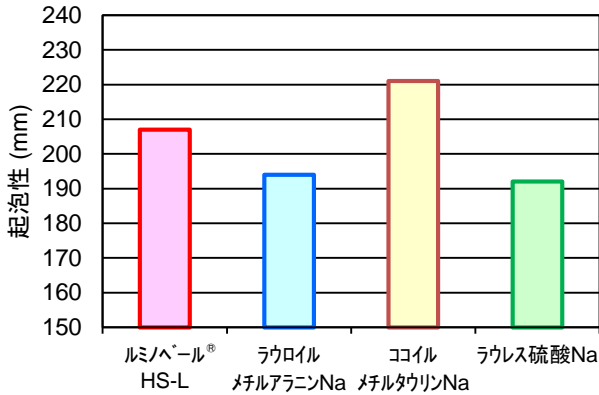
特長成分

製品名	機能・効果
ルミノベール® HS-L	高起泡、泡弾力向上
ノニオン™ DL-40HN(W)	泡質改善、泡弾力向上

ルミノベール® HS-L

高起泡

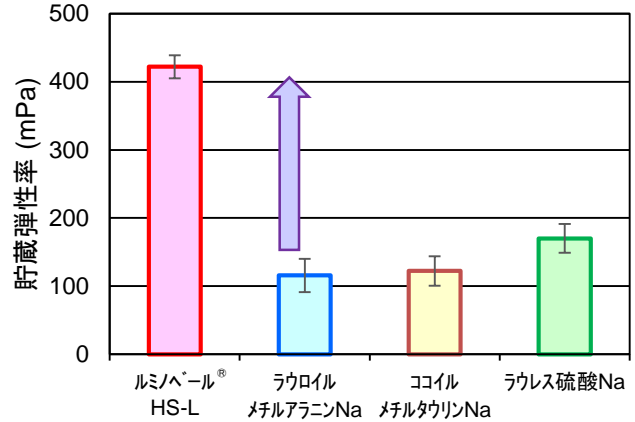
[アニオン性界面活性剤のみ、25°C、バブリング法]



ココイルメチルタウリンNaに次ぐ高起泡

泡弾力向上

[アニオン性界面活性剤のみ、25°C、レオメーター]

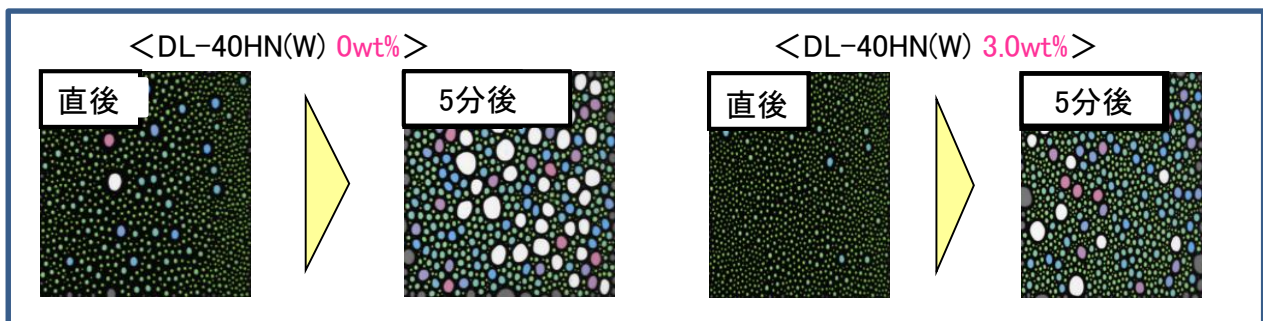


圧倒的な弾力泡

ノニオン™ DL-40HN(W)

泡のキメ細かさ、泡安定性

[ラウレス硫酸Na1.2wt%、ココアンホ酢酸Na1.2wt%、グリセリン10.0wt%、pH 6.0、25°C、動的フォームアナライザー]

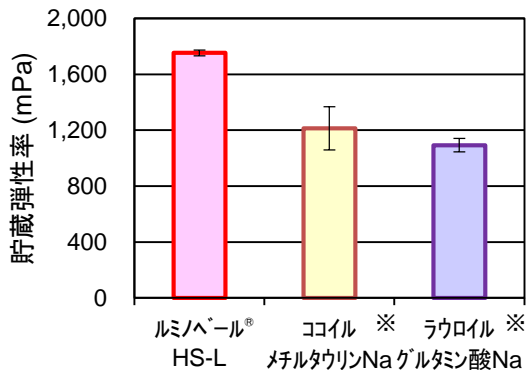


●泡ボディソープ

※泡ボディソープのルミノベール® HS-Lを各アミノ酸系界面活性剤に変更した処方

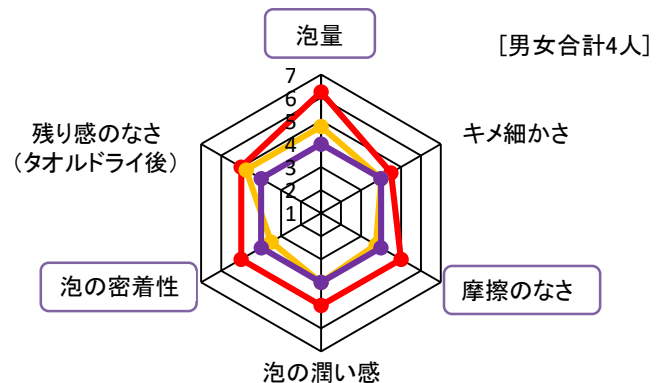
泡弾力

[処方、25°C、レオメータ]



処方においても、弾力泡を達成

官能評価



洗浄中も泡が持続



濃密泡でこすらずさっぱり透明ボディソープ

特長 濃密泡で優しく洗える、アミノ酸系界面活性剤を主剤としたボディソープ

相	製品名	表示名称	配合目的	配合率 (wt%)
A	—	水	—	残部
	ルミノベール® HS-L	ラウロイルヒドロキシエチル-β-アラニンNa、水	洗浄剤、起泡剤、泡弾力向上剤	25.70
	ニツサンアノン® BDF-SF	ココミドプロピルベタイン、水	洗浄剤、起泡剤	12.80
	ダイヤポン® K-SF	ココイルメチルタウリンNa、水	洗浄剤、起泡剤	2.00
B	NAA® -122	ラウリン酸	洗浄剤、起泡剤	3.70
	NAA® -142	ミリスチン酸	洗浄剤、起泡剤	2.20
	NAA® -160	パルミチン酸	洗浄剤、起泡剤	0.90
	—	ステアリン酸	洗浄剤、起泡剤	0.90
C	スタホーム® DL	ラウラミドDEA	増粘剤	2.00
	ユニセーフ® PGML	ラウリン酸PG	増粘剤	2.00
	マクビオブライド® MG-T	トリスステアリン酸PEG-120メチルグルコーストコフェロール、水	増粘剤	1.00
	—	(メチルパラベンなど)	防腐剤	適量
D	—	水酸化K	pH調整剤	4.00
合計				100.00
[代表物性] pH (原液) : 8.7 粘度 (原液、25 °C) : 2,000 mPa・s				

<調製方法>

- (1) A相の原料を量り取り、75±5 °Cで均一になるまで攪拌する。
- (2) 別途、B相の原料を量り取り、75±5 °Cで均一になるまで攪拌する。
- (3) A相にB相を全量添加し、均一になるまで攪拌する。
- (4) C相の原料を順次加えて均一になるまで攪拌する。
- (5) D相を用いて中和する。

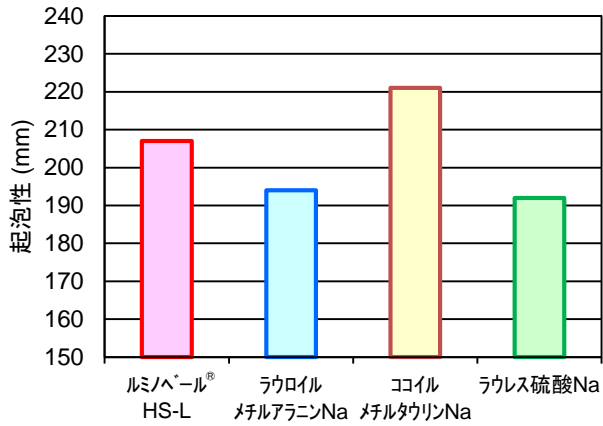
特長成分

製品名	機能・効果
ルミノベール® HS-L	高起泡、泡弾力向上
マクビオブライド® MG-T	増粘

ルミノベール® HS-L

高起泡

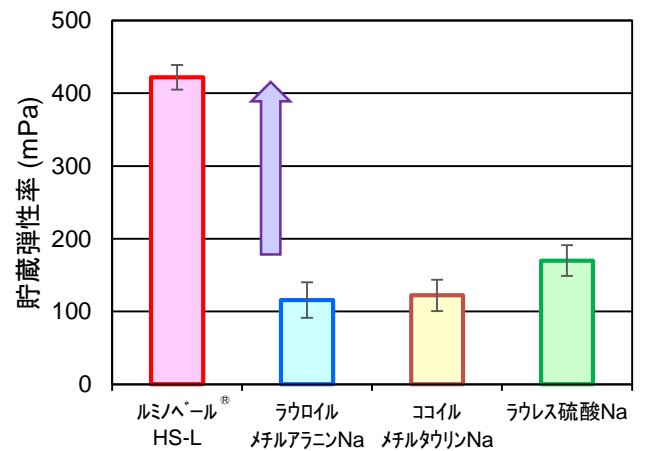
[アニオン性界面活性剤のみ、25°C、パプリング法]



ココイルメチルタウリンNaに次ぐ高起泡

泡弾力向上

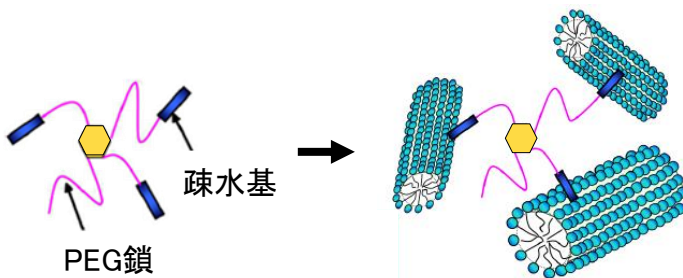
[アニオン性界面活性剤のみ、25°C、レオメータ]



圧倒的な弾力泡

マクビオブライド® MG-T

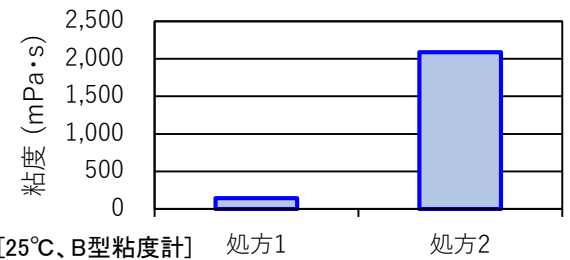
増粘



ミセルを架橋することにより増粘

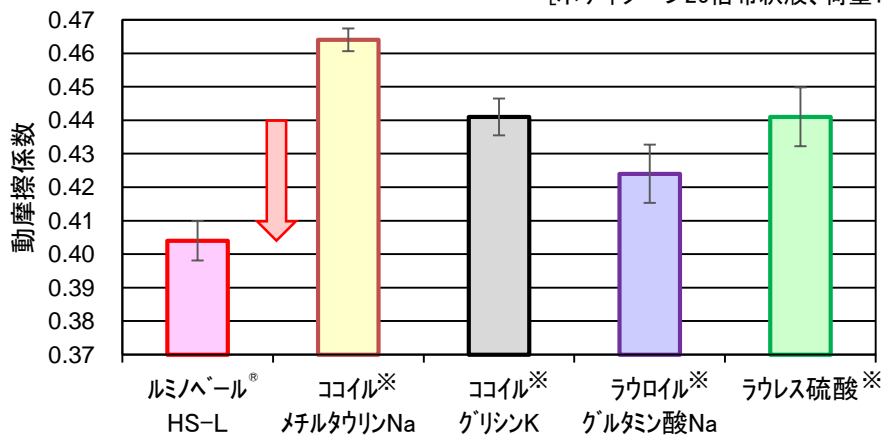
	有効分 (wt%)	
	処方1	処方2
ココイルメチルタウリンNa	6.3	6.3
ラウロイルメチルアラニンNa	2.7	2.7
コカミドプロピルベタイン	6.0	6.0
ラウラミドDEA	2.0	2.0
マクビオブライド® MG-T	—	0.2

(+クエン酸:適量、水:残部) 配合pH5.5



●ボディソープ 泡のなめらかさ

[ボディソープ25倍希釈液、荷重10g、25°C、摩擦感テスター]



※ボディソープのルミノベール® HS-Lを各アニオン性界面活性剤に変更した処方

低摩擦で優しく洗える



濃厚泡の洗顔クリーム

特長 濃厚なたっぷりの泡で洗う洗顔クリーム

相	製品名	表示名称	配合目的	配合率 (wt%)
A	RG・コ・P™	グリセリン	保湿剤、安定性改善剤	25.00
	NAA®-142	ミリスチン酸	洗浄剤、起泡剤	18.00
	ダイヤポン® K-SF	ココイルメチルタウリンNa、水	洗浄剤、起泡剤	8.33
	NAA®-160	パルミチン酸	洗浄剤、泡質改善剤	6.00
	NAA®-122	ラウリン酸	洗浄剤、起泡剤	3.00
	—	ステアリン酸	洗浄剤、泡質改善剤	3.00
	—	ジステアリン酸グリコール	安定性改善剤	3.00
	ニツサンアノン® LA	ラウリミノ二酢酸2Na、水	洗浄剤、起泡剤	2.50
	ニツサンアノン® BDF-R	ココミドプロピルベタイン、水	起泡剤	1.25
	—	ステアリン酸グリセリル(SE)	可溶化剤	0.25
	—	ポリクオタニウム-7	増粘剤、泡質改善剤	0.20
	—	EDTA-4Na	キレート剤	0.05
	—	(フェノキシエタノールなど)	防腐剤	適量
B	—	水	—	残部
	—	水酸化K	中和剤	5.95
合計				100.00
				[代表物性] pH (10%) : 9.8

＜調製方法＞

- (1) A相の原料を量り取り、80±5℃で均一になるまで攪拌する。
- (2) B相の原料を量り取り、25±5℃で均一になるまで攪拌する。
- (3) A相にB相を加え、80±5℃で均一になるまで攪拌する。
- (4) 30℃以下まで冷却する。
- (5) 真空で泡抜きした後、容器に詰める。

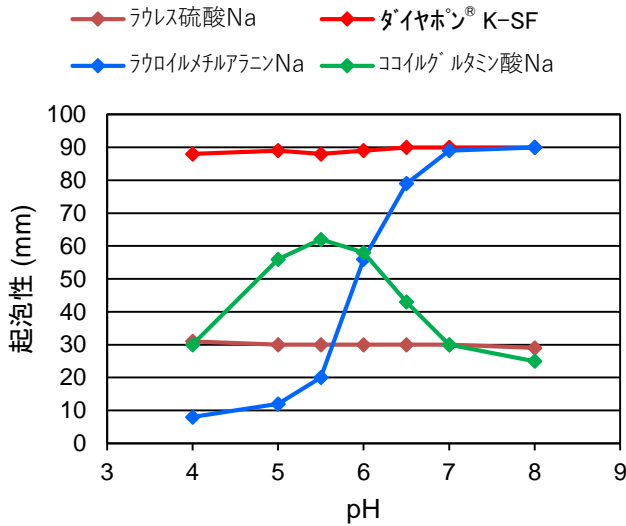
特長成分

製品名	機能・効果
ダイヤポン® K-SF	高起泡、洗浄力、選択洗浄

ダイヤホン® K-SF

高起泡

[活性剤濃度1wt%、40℃、ミルサー法]

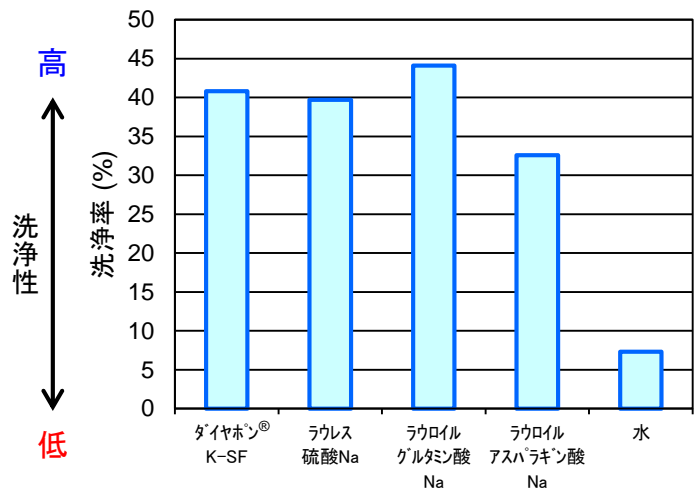


広いpH領域で高起泡

洗浄力

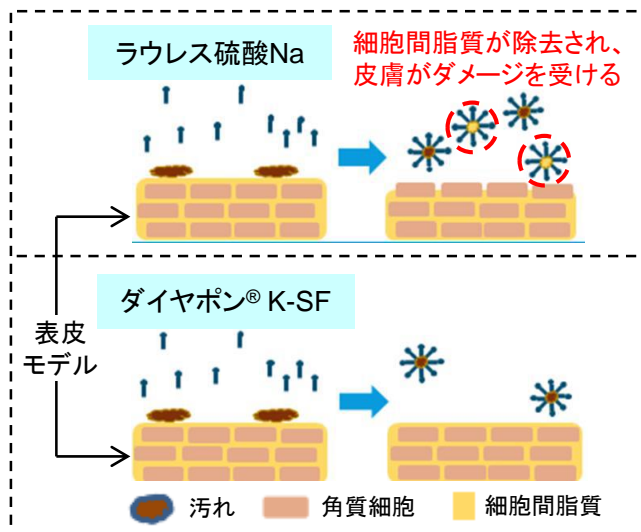
[活性剤濃度1 wt%、40℃、pH 7]

[人工汚染布を浸漬後、15分間攪拌し、洗浄前後の白色度を測定]

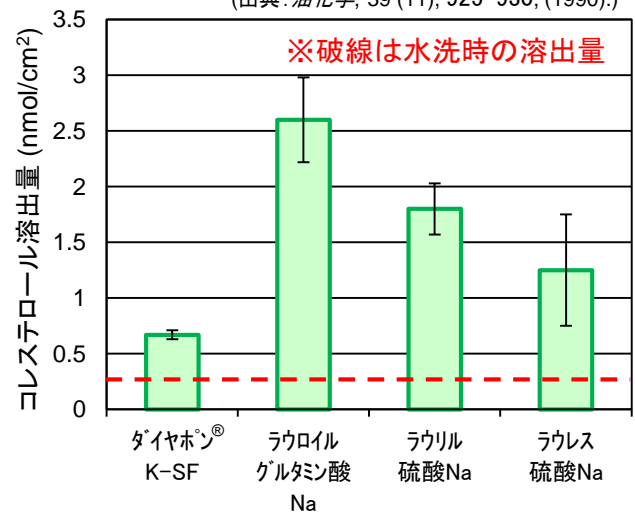


高い洗浄力を発揮

選択洗浄



(出典: 油化学, 39 (11), 925-930, (1990).)



[活性剤濃度25 mM、ヒト胸部、10分間]

[テープストリッピング後、コレステロールをHPLCで定量]

コレステロールの溶出が少ない



もちもち泡のしっとり洗顔クリーム

特長 濃厚な弾力泡で洗うしっとり洗顔クリーム

相	製品名	表示名称	配合目的	配合率 (wt%)
A	RG・コ・P™	グリセリン	保湿剤、安定性改善剤	25.00
	NAA®-142	ミリスチン酸	洗浄剤、起泡剤	18.00
	ダイヤポン® K-SF	ココイルメチルタウリンNa、水	洗浄剤、起泡剤	8.33
	NAA®-160	パルミチン酸	洗浄剤、泡質改善剤	6.00
	NAA®-122	ラウリン酸	洗浄剤、起泡剤	3.00
	—	ステアリン酸	洗浄剤、泡質改善剤	3.00
	—	ジステアリン酸グリコール	安定性改善剤	3.00
	ニツサンアノン® LA	ラウリミノ二酢酸2Na、水	洗浄剤、起泡剤	2.50
	ニツサンアノン® BDF-R	ココミドプロピルベタイン、水	起泡剤	1.25
	アクロビュート® MB-52	PPG-52ブチル	保湿剤、感触改善剤	0.50
	—	ステアリン酸グリセリル(SE)	可溶化剤	0.25
	—	ポリクオタニウム-7	増粘剤、泡質改善剤	0.20
	—	EDTA-4Na	キレート剤	0.05
—	(フェノキシエタノールなど)	防腐剤	適量	
B	—	水	—	残部
	—	水酸化K	中和剤	5.95
合計				100.00
				[代表物性] pH (10%) : 10.0

<調製方法>

- (1) A相の原料を量り取り、80±5℃で均一になるまで攪拌する。
- (2) B相の原料を量り取り、25±5℃で均一になるまで攪拌する。
- (3) A相にB相を加え、80±5℃で均一になるまで攪拌する。
- (4) 30℃以下まで冷却する。
- (5) 真空で泡抜きした後、容器に詰める。

特長成分

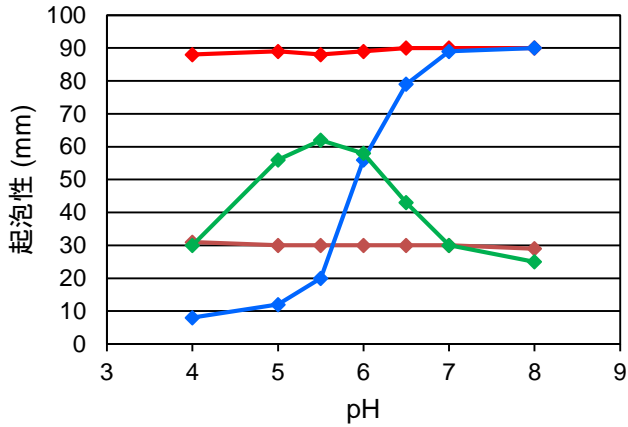
製品名	機能・効果
ダイヤポン® K-SF	高起泡、洗浄力、選択洗浄
アクロビュート® MB-52	高保湿、感触改善

ダイヤポン® K-SF

高起泡

[活性剤濃度1wt%、40°C、ミルサー法]

◆ ラウス硫酸Na ◆ ダイヤポン® K-SF
◆ ラウロイルメチルアミンNa ◆ コイルグルタミン酸Na

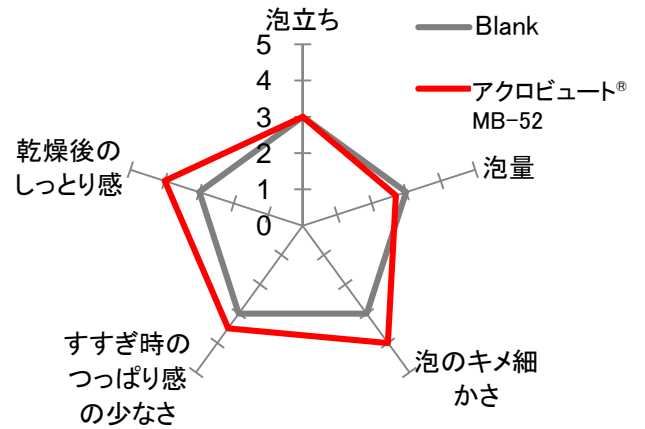


広いpH領域で高起泡

アクロビュート® MB-52

高保湿

<評価サンプル> 簡易洗顔処方にアクロビュート®を5wt%配合
 <評価方法> 官能評価(N=10)無配合のものを3として5段階評価

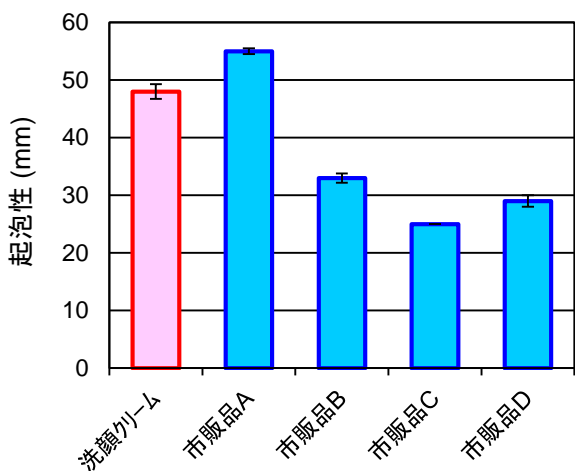


キメ細かさ、つっぱり感、しっとり感を改善

● 洗顔クリーム

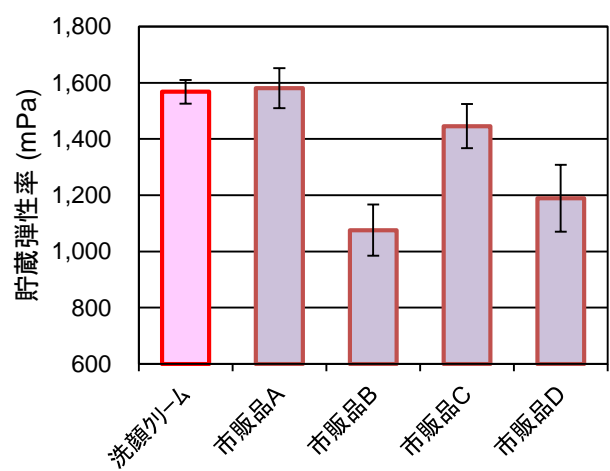
高起泡

[洗顔クリーム濃度1wt%、40°C、ミルサー法]



弾力泡

[洗顔クリーム濃度1wt%、25°C、レオメータ]



高起泡で弾力性の高い濃密泡を形成



たっぷり泡で優しく洗える洗顔クリーム

特長

水馴染みが良く、たっぷりの泡で肌を優しく洗える洗顔クリーム

相	製品名	表示名称	配合目的	配合率 (wt%)
A	RG・コ・P™	グリセリン	保湿剤、安定性改善剤	26.95
	NAA® -142	ミリスチン酸	洗浄剤、起泡剤	12.63
	—	ステアリン酸	洗浄剤、泡質改善剤	9.33
	ニツサンアノン® LA	ラウリミノニ酢酸2Na、水	洗浄剤、起泡剤	9.12
	NAA® -122	ラウリン酸	洗浄剤、起泡剤	4.86
	ノニオン™ DL-40HN(W)	ジラウリン酸PEG-75、水	増泡剤、増粘剤	3.08
	NAA® -160	パルミチン酸	洗浄剤、泡質改善剤	1.91
	—	ステアリン酸グリセリル	乳化剤	1.70
	—	PEG-3ヤシ脂肪酸アミドMEA硫酸Na	洗浄剤、起泡剤	0.52
	—	ステアリン酸ソルビタン	乳化剤、可溶化剤	0.21
B	ダイヤポン® K-SFパウダー	ココイルメチルタウリンNa	洗浄剤、起泡剤	5.00
C	—	水酸化K	中和剤	5.54
	—	EDTA-4Na	キレート剤	0.21
	—	水	—	残部
D	リピジュア® -PMB	ポリクオタニウム-51、水	皮膚保護、保湿剤	0.21
	—	ポリクオタニウム-7	増粘剤、泡質改善剤	0.04
合計				100.00
				[代表物性] pH (10%) : 9.6

<調製方法>

- (1) A相の原料を量り取り、80±5℃で均一になるまで攪拌する。
- (2) A相にB相を加え、80±5℃で均一になるまで攪拌する。
- (3) C相の原料を量り取り、40±5℃で均一になるまで攪拌する。
- (4) (2)の液に(3)のC相を全量添加し、80±5℃で均一になるまで攪拌する。
- (5) 40℃まで冷却する。
- (6) (5)の液にD相の原料を順次加え、40±5℃で均一になるまで攪拌する。
- (7) 30℃以下まで冷却して、真空で泡抜きした後、容器に詰める。

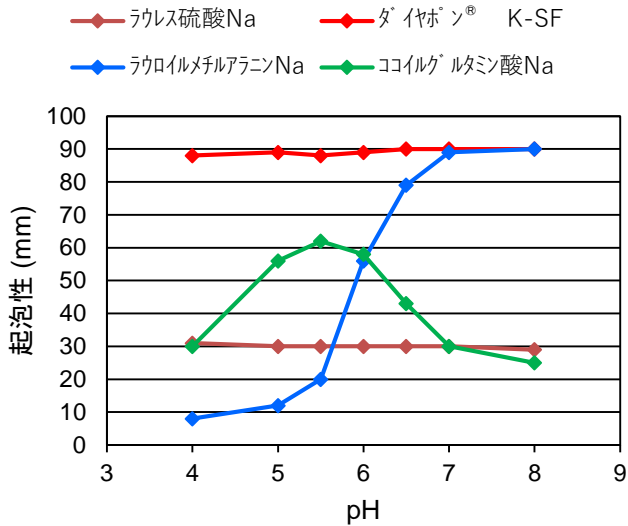
特長成分

製品名	機能・効果
ダイヤポン® K-SFパウダー	高起泡、洗浄力、選択洗浄
ノニオン™ DL-40HN(W)	増粘

ダイヤホン® K-SF

高起泡

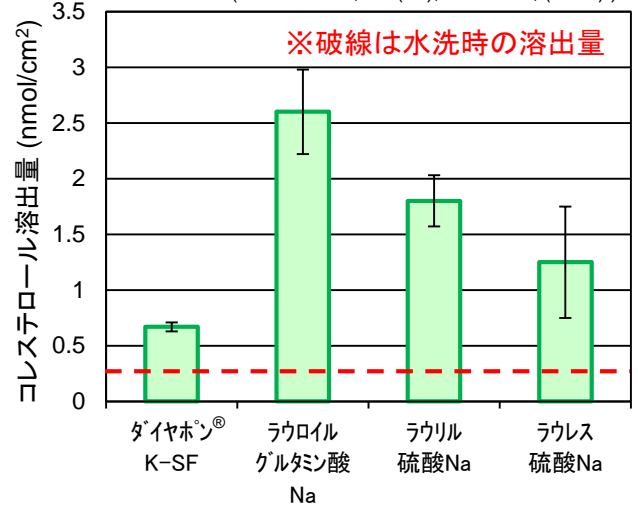
[活性剤濃度1wt%、40℃、ミルサー法]



広いpH領域で高起泡

低刺激性

(出典: 油化学, 39 (11), 925-930, (1990).)

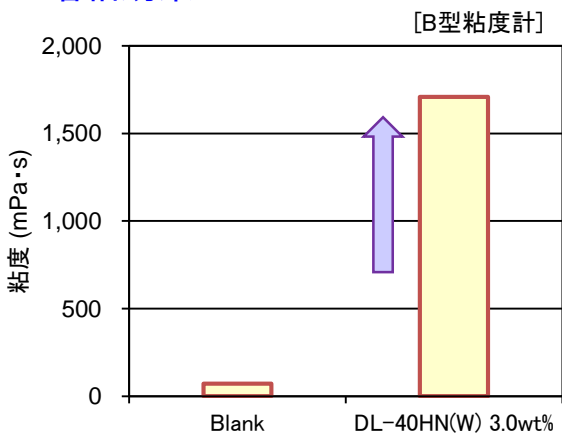


[活性剤濃度25 mM、ヒト胸部、10分間]
[テープストリッピング後、コレステロールをHPLCで定量]

コレステロールの溶出が少ない

ノニオン™ DL-40HN(W)

増粘効果



ノニオン™ DL-40HN(W)の添加により、大きく増粘

配合組成

原料	有効分 (wt%)
コイルメチルタウリンNa	12.0
コカミトプロピルベタイン	8.0
コカミトDEA	3.0
ポリクオタニウム-10	0.5
ノニオン™ DL-40HN(W)	0.0 - 3.0
(＋クエン酸:適量、水:残部) pH:5.5	



濃密泡のつっぱりレス洗顔クリーム

特長 濃密な泡が立ち、洗顔後に肌がつっぱらない洗顔クリーム

相	製品名	表示名称	配合目的	配合率 (wt%)
A	NAA [®] -142	ミリスチン酸	洗浄剤、起泡剤	21.00
	RG・コ・P [™]	グリセリン	保湿剤 安定性改善剤	20.00
	NAA [®] -160	パルミチン酸	洗浄剤、泡質改善剤	6.00
	ルミノベール [®] HS-K	ココイルヒドロキシエチル-β-アラニンNa、 水	洗浄剤、泡質改善剤 増泡剤	5.00
	—	PEG-8	感触改善剤	5.00
	—	ステアリン酸	洗浄剤、泡質改善剤	3.00
	—	ジステアリン酸グリコール	安定性改善剤	3.00
	ニツサンアノン [®] LA	ラウリミノ二酢酸2Na、水	洗浄剤、起泡剤	2.50
	ニツサンアノン [®] BDF-R	ココミドプロピルベタイン、水	洗浄剤、起泡剤	1.25
	—	ポリクオタニウム-7	泡質改善剤、 安定性改善剤	0.20
	—	(フェノキシエタノールなど)	防腐剤	適量
B	—	水酸化K	中和剤	6.00
	—	水	—	残部
合計				100.00
				[代表物性] pH (10%): 9.9

<調製方法>

- (1) A相の原料を量り取り、80±5℃で均一になるまで攪拌する。
- (2) B相の原料を量り取り、25±5℃で均一になるまで攪拌する。
- (3) A相にB相を加え、80±5℃で均一になるまで攪拌する。
- (4) 30℃以下まで冷却する。
- (5) 真空で泡抜きした後、容器に詰める。

特長成分

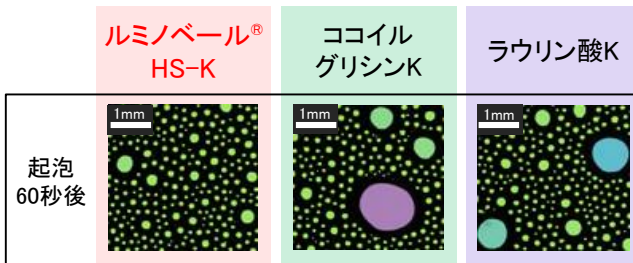
製品名	機能・効果
ルミノベール [®] HS-K	洗浄、泡質改善、増泡

ルミノベール® HS-K

泡質改善

ミリスチン酸K:各種界面活性剤=93:7(1wt%)

[25℃、バブリング法]



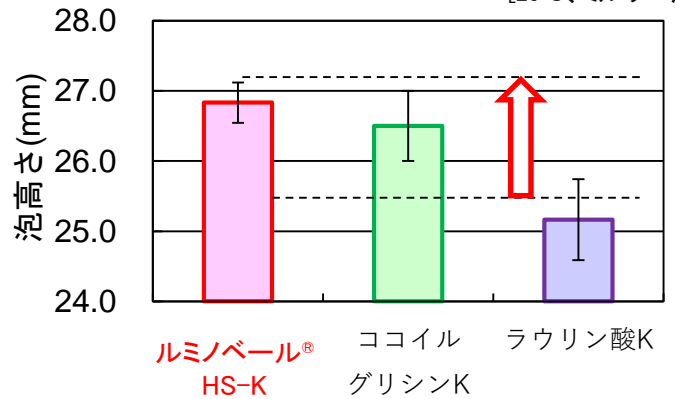
泡質をキメ細かく改質

増泡効果

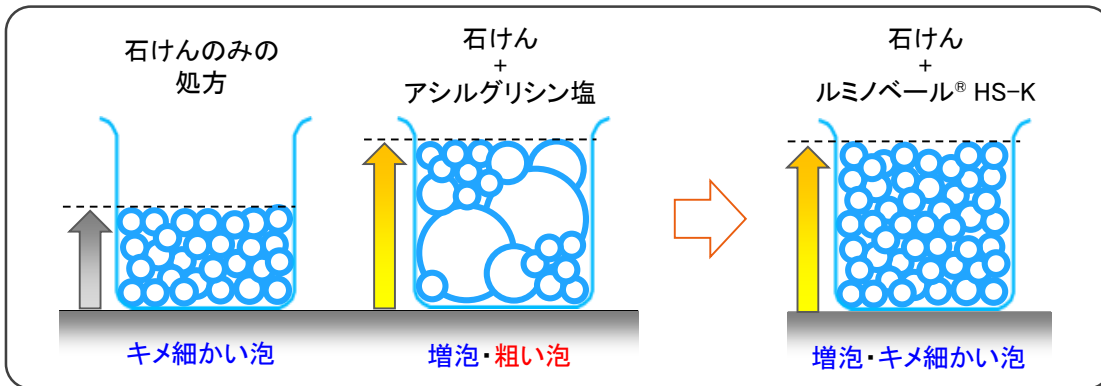
測定処方:ミリスチン酸K 15%、パルミチン酸K 5%、ステアリン酸K10%、各種界面活性剤 1.5%

測定条件:1.0% 時間:10秒後

[25℃、ミルサー法]



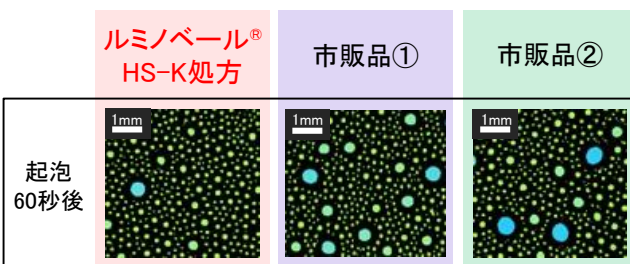
石けんに対する優れた増泡効果を発揮



●洗顔クリーム

泡質改善

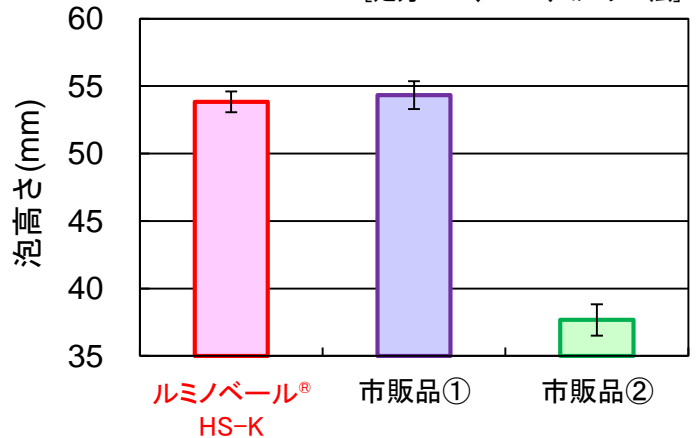
[処方1wt%、25℃、バブリング法]



市販品よりもキメ細かい泡質

増泡効果

[処方1wt%、40℃、ミルサー法]



市販品と同等以上の起泡力



マイクロなふわふわ泡のマイルド洗顔クリーム

特長

アミノ酸系界面活性剤のたっぷりとしたマイクロな泡によりマイルドな使用感と良好な洗浄性を両立した洗顔クリーム

相	製品名	表示名称	配合目的	配合率 (wt%)
A	ルミノベール® HS-K	ココイルヒドロキシエチル-β-アラニンNa、水	洗浄剤、泡質改善剤 泡弾力向上剤	30.00
	ニツサンアノン® BDF-R	ココミドプロピルベタイン、水	洗浄剤、起泡剤	10.00
	RG・コ・P™	グリセリン	保湿剤、 安定性改善剤	8.00
	NAA®-142	ミリスチン酸	洗浄剤、起泡剤	7.90
	—	ステアリン酸	洗浄剤、泡質改善剤	6.90
	NAA®-160	パルミチン酸	洗浄剤、泡質改善剤	5.60
	NAA®-122	ラウリン酸	洗浄剤、起泡剤	4.20
	—	ジステアリン酸グリコール	安定性改善剤	3.00
	リピジュア®-C	ポリクオタニウム-64、 フェノキシエタノール、水	皮膚保護剤、保湿剤	2.00
	パールリーム® 24	水添ポリイソブテン	保湿剤	0.50
	パールリーム® 6	水添ポリイソブテン	保湿剤	0.25
	—	(フェノキシエタノールなど)	防腐剤	適量
B	—	水酸化K	中和剤	5.00
	—	水	—	残部
合計				100.00
				[代表物性] pH (10%): 9.5

<調製方法>

- (1) A相の原料を量り取り、80±5℃で均一になるまで攪拌する。
- (2) B相の原料を量り取り、25±5℃で均一になるまで攪拌する。
- (3) A相にB相を加え、80±5℃で均一になるまで攪拌する。
- (4) 30℃以下まで冷却する。
- (5) 真空で泡抜きした後、容器に詰める。

特長成分

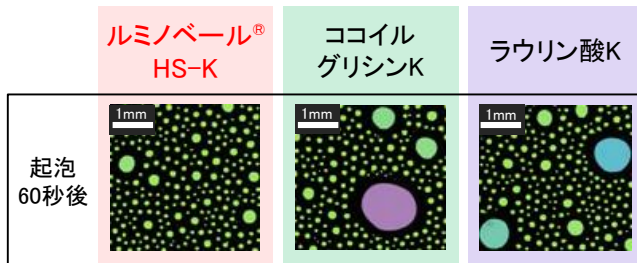
製品名	機能・効果
ルミノベール® HS-K	洗浄、泡質改善、泡弾力向上
リピジュア®-C	皮膚保護、保湿

ルミノベール® HS-K

泡質改善

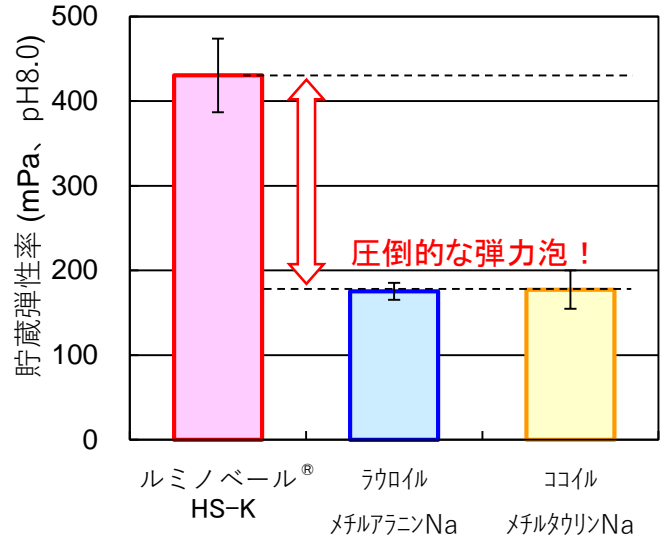
ミリスチン酸K:各種界面活性剤=93:7 (1wt%)

[25°C、バブリング法]



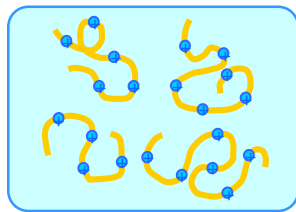
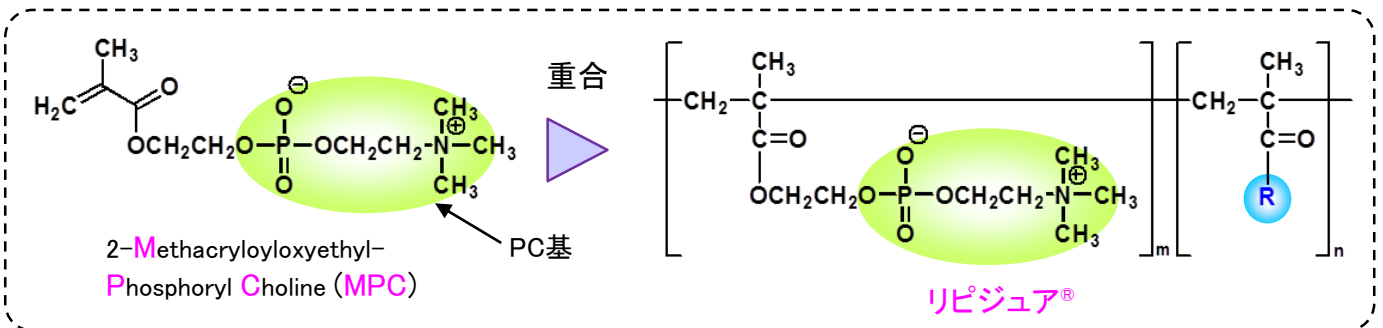
泡質をキメ細かく改質

[アニオン性界面活性剤のみ、25°C、レオメーター]

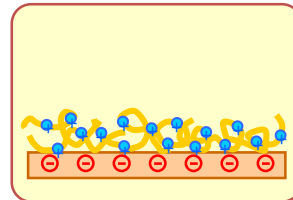


泡の弾性率が他品種の2倍以上

リピジュア® -C 皮膚保護、保湿



バルク中

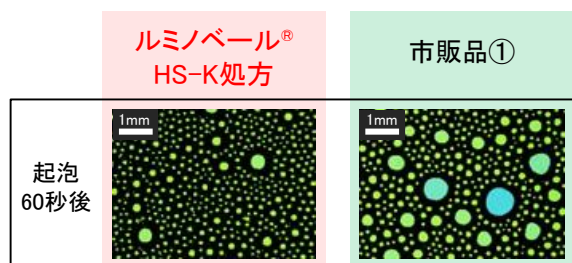


すすぎ後

●洗顔クリーム

[処方1wt%、40°C、バブリング法]

泡質改善



市販品よりも
キメ細かい泡質



アミノ酸リッチな弱酸性洗顔クリーム

特長 アミノ酸系の弱酸性泡で優しく洗い上げる洗顔クリーム

相	製品名	表示名称	配合目的	配合率 (wt%)
A	RG・コ・P™	グリセリン	保湿剤、安定性改善剤	59.00
	ダイヤポン® HF-SF	カプロイルメチルタウリンNa、水	速泡剤(増泡)	12.00
	NAA®-142	ミリスチン酸	洗浄剤、起泡剤	5.00
	スタホーム® DL	ラウラミドDEA	安定性改善剤	2.80
	—	EDTA-2Na	キレート剤	0.05
	—	(フェノキシエタノールなど)	防腐剤	適量
	—	水	—	残部
B	ダイヤポン® K-SFパウダー	ココイルメチルタウリンNa	洗浄剤、起泡剤	20.40
合計				100.00
[代表物性] pH (1%) : 6.6				

<調製方法>

- (1) A相の原料を量り取り、80±5℃で均一になるまで攪拌する。
- (2) A相にB相を加え、80±5℃で均一になるまで攪拌する。
- (3) 30℃以下まで冷却する。
- (4) 真空で泡抜きした後、容器に詰める。

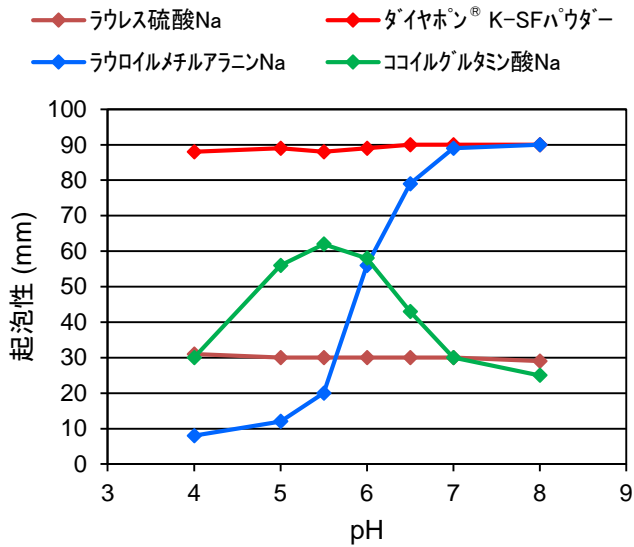
特長成分

製品名	機能・効果
ダイヤポン® K-SFパウダー	高起泡、洗浄力、選択洗浄
ダイヤポン® HF-SF	速泡(増泡)

ダイヤポン® K-SFパウダー

高起泡

[活性剤濃度1wt%、40°C、ミルサー法]



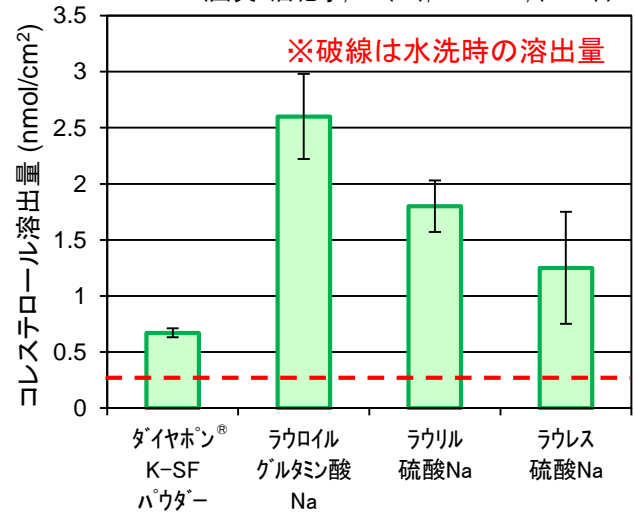
広いpH領域で高起泡

低刺激性

[活性剤濃度25 mM、ヒト胸部、10分間]

[テープストリッピング後、コレステロールをHPLCで定量]

(出典: 油化学 39 (11), 925-930, (1990).)

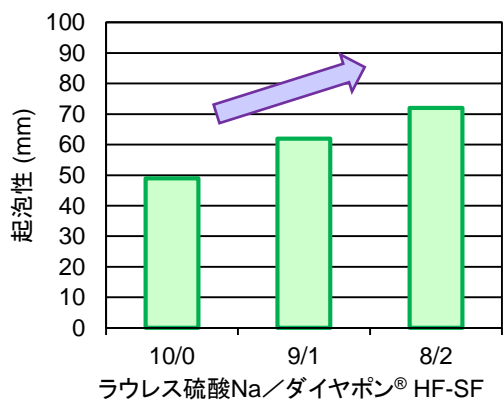


コレステロールの溶出が少ない

ダイヤポン® HF-SF

増泡

[活性剤濃度1wt%、40°C、ミルサー法]



ラウレス硫酸Na: 1.0wt%



ラウレス硫酸Na : 0.9wt%
ダイヤポン® HF-SF: 0.1wt%



アミノ酸系のさっぱり洗顔クリーム

特長

ふわふわ泡でさっぱりと洗い上げる、石けんフリーのアミノ酸系洗顔クリーム

相	製品名	表示名称	配合目的	配合率 (wt%)
A	RG・コ・PTM	グリセリン	保湿剤、安定性改善剤	41.62
	ソフティルト® AH-L	ラウロイルメチルアラニン	洗浄剤	28.63
	ニツサンアノン® LA	ラウリミノニ酢酸2Na、水	洗浄剤、起泡剤	18.75
	ユニオックス® HC-60	PEG-60水添ヒマシ油	感触改善剤	2.86
	—	ジステアリン酸グリコール	安定性改善剤	1.91
	ニツサンアノン® LAパウダー	ラウリミノニ酢酸2Na	洗浄剤、起泡剤	1.53
	—	ココミドMEA	増泡剤	1.43
B	—	水酸化K	中和剤	0.96
	—	水	—	残部
合計				100.00
[代表物性]				pH (10%): 6.3

<調製方法>

- (1) A相の原料を量り取り、80±5℃で均一になるまで攪拌する。
- (2) B相の原料を量り取り、25±5℃で均一になるまで攪拌する。
- (3) A相にB相を加え、80±5℃で均一になるまで攪拌する。
- (4) 30℃以下まで冷却する。
- (5) 真空で泡抜きした後、容器に詰める。

特長成分

製品名	機能・効果
ソフティルト® AH-L	アミノ酸系で中和率制御
ニツサンアノン® LA ニツサンアノン® LAパウダー	高起泡

ソフティルト® AH-L

中和率の制御

推奨中和率:10~60%



ソフティルト® AH-L

洗顔ペースト

シャンプー

0

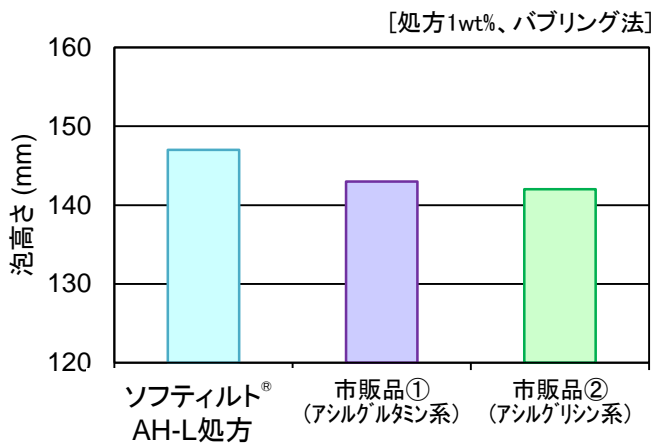
ソフティルト® AH-L中和率(%)

100

お好みの泡立ち、使用感、剤型に合わせて中和率を調整可能

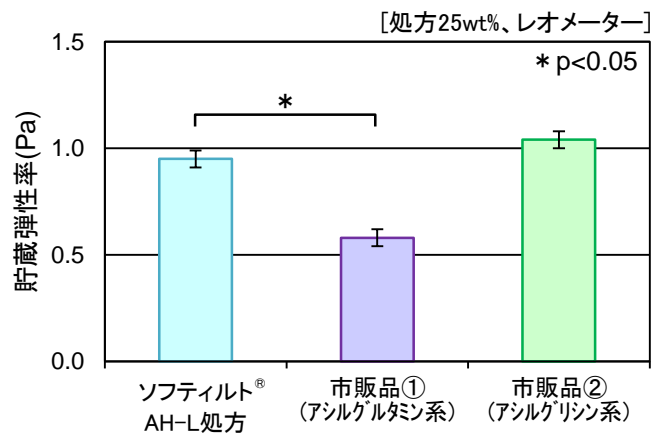
● 洗顔クリーム

高起泡



優れた起泡性を発揮

弾力泡

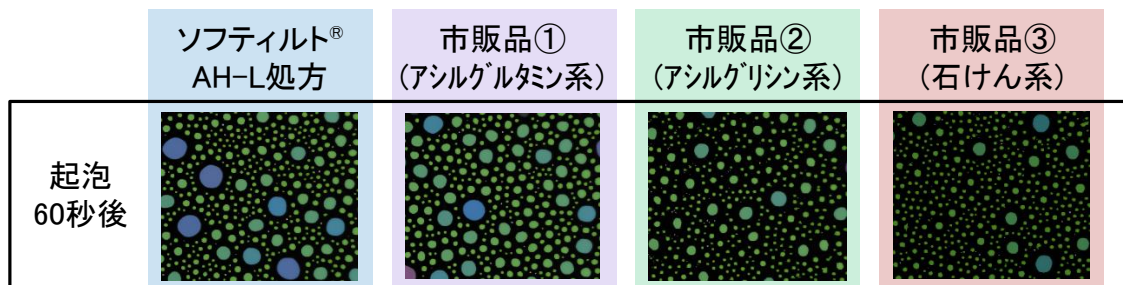


市販品と同等以上の泡弾力

泡の質感

細かい ← → 粗い

[処方1wt%、バブリング法]



大きい

泡の大きさ

小さい

ふわふわ

泡の質感

もっちり





もっちり高弾力泡のアミノ酸系泡洗顔

特長 フォーマー容器の吐出性が良く、高弾力な泡が得られる泡洗顔

相	製品名	表示名称	配合目的	配合率 (wt%)
A	—	水	—	残部
	ルミノパール® HS-K	ココイルヒドロキシエチル-β-アラニンNa、水	洗浄剤 泡質改善剤 泡弾力向上剤	20.00
	ニツサンアノン® L-SB	ラウリルヒドロキシスルタイン、水	洗浄剤 起泡剤	6.70
	ノニオン™ DL-40HN(W)	ジラウリン酸PEG-75、水	泡質改善剤 泡弾力向上剤	3.00
B	RG・コ・P™	グリセリン	保湿剤	5.00
	—	PG	保湿剤	3.00
	—	ポリクオタニウム-7	泡質改善剤 泡弾力向上剤	0.50
	—	(メチルパラベンなど)	防腐剤	適量
C	—	クエン酸	pH調整剤	適量
合計				100.00
[代表物性] pH(原液) : 7.0 粘度(原液、25℃) : 13 mPa・s				

<調製方法>

- (1) A相の原料を量り取り、25±5℃で均一になるまで攪拌する。
- (2) B相の原料を順次加えて均一になるまで攪拌する。
- (3) C相を用いてpHを調整する。

特長成分

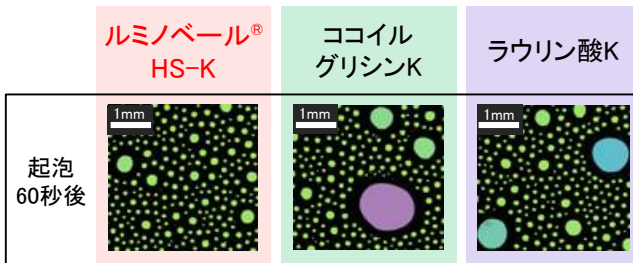
製品名	機能・効果
ルミノパール® HS-K	洗浄、泡質改善、泡弾力向上
ノニオン™ DL-40HN(W)	泡質改善、泡弾力向上

ルミノベール® HS-K

泡質改善

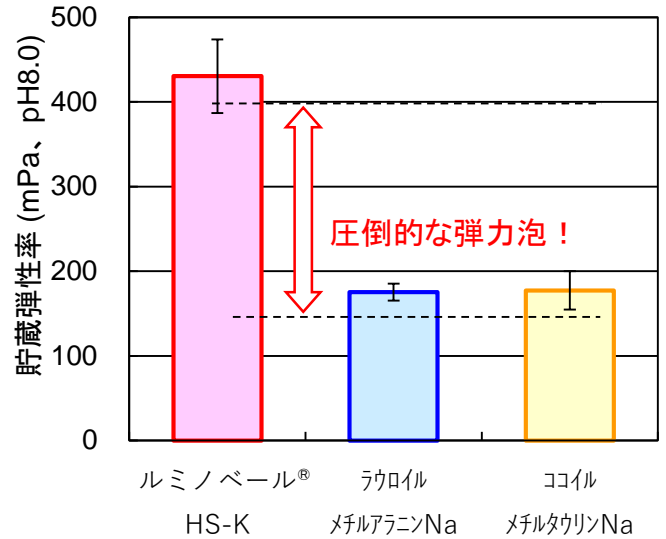
ミリスチン酸K:各種界面活性剤=93:7 (1wt%)

[25℃、バブリング法]



泡質をキメ細かく改質

[アニオン性界面活性剤のみ、25℃、レオメーター]



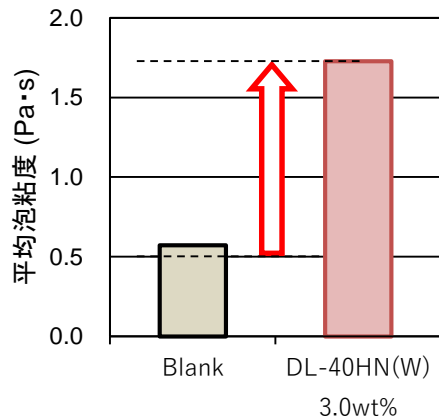
泡の弾性率が他品種の2倍以上

ノニオン™ DL-40HN(W)

泡弾力

ココイルメチルタウリンNa	1.2wt%
ココアンホ酢酸Na	1.2wt%
グリセリン	10.0wt%
ノニオン™ DL-40HN(W)	3.0wt%

(+クエン酸:適量、水:残部) 配合 pH6.0



泡弾力が向上

●泡洗顔

吐出性・低温安定性



フォーマー容器から吐出した泡

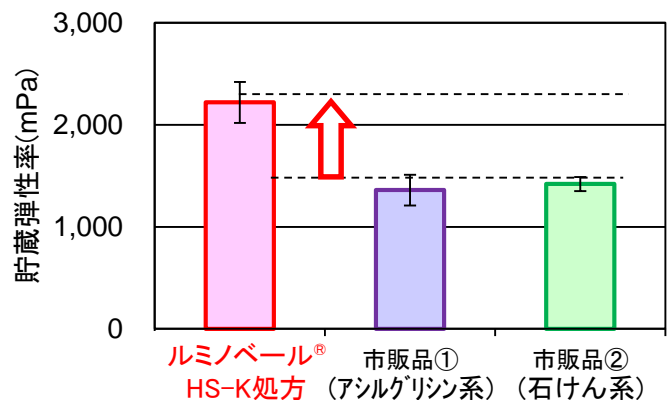


外観 (5℃保管)

低温 (5℃、3ヶ月) においても目詰まりなくスムーズに吐出

泡弾力

[処方、25℃、レオメーター]



市販品よりも高い弾力泡を実現



しっとり洗い上げる透明な洗顔ジェル

特長 たっぷりの泡でしっとり洗い上げる中性の透明洗顔ジェル

相	製品名	表示名称	配合目的	配合率 (wt%)
A	Carbopol® SC-800 polymer*	(アクリレーツ/アクリル酸アルキル(C10-30)) クロスポリマー	増粘剤	1.13
	—	クエン酸	pH調整剤	0.06
	—	水	—	残部
B	ダイヤポン® K-SF	ココイルメチルタウリンNa、水	洗浄剤 起泡剤	24.00
	ニツサンアノン® BDF-SF	コカミドプロピルベタイン、水	起泡剤	16.00
	—	水酸化K	中和剤	0.46
	—	(フェノキシエタノールなど)	防腐剤	適量
C	コムポール® BL	ラウリン酸BG	増粘剤	1.00
合計				100.00
[代表物性] pH(原液) : 6.1 粘度(原液、25 °C) : 9,500 mPa・s				

*CarbopolはLubrizol社の登録商標です。

<調製方法>

- (1) 水を量り取り、60±5 °Cに加温後、攪拌しながらSC-800を少しずつ加え、均一になるまで攪拌する(A相)。
- (2) B相の原料を量り取り、25±5 °Cで均一になるまで攪拌する。
- (3) A相にB相を加え、80±5 °Cで均一になるまで攪拌する。
- (4) 上記の混合相にC相を加え、80±5 °Cで均一になるまで攪拌する。
- (5) 30 °C以下まで冷却する。
- (6) 真空で泡抜きした後、容器に詰める。

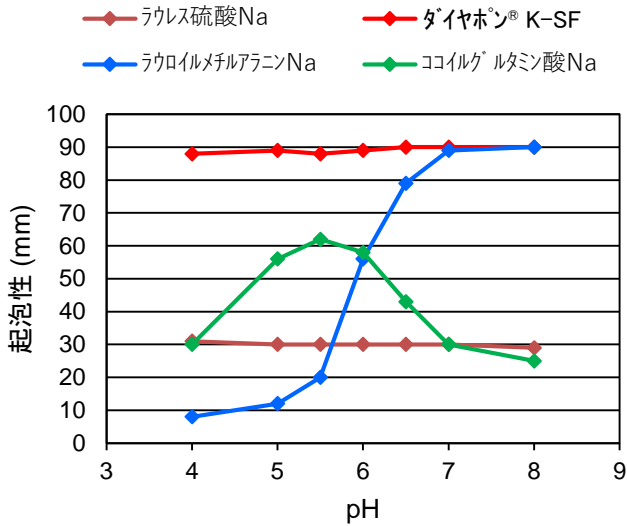
特長成分

製品名	機能・効果
ダイヤポン® K-SF	高起泡、洗浄力、選択洗浄

ダイヤポン® K-SFパウダー

高起泡

[活性剤濃度1wt%、40°C、ミルサー法]

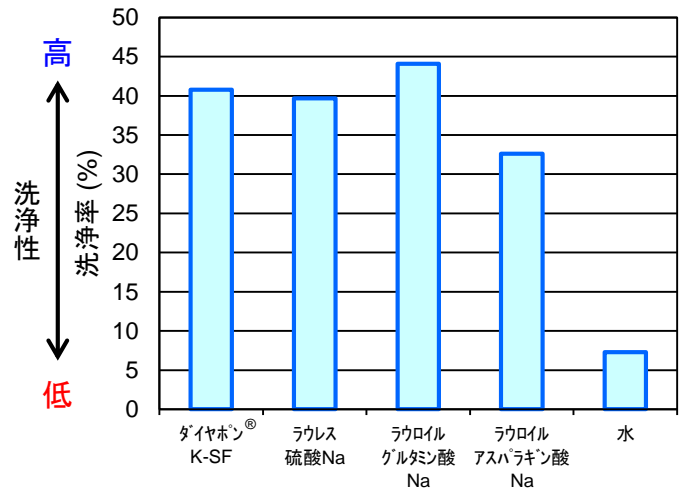


広いpH領域で高起泡

洗浄力

[活性剤濃度1 wt%、40 °C、pH 7]

[人工汚染布を浸漬後、15分間攪拌し、洗浄前後の白色度を測定]



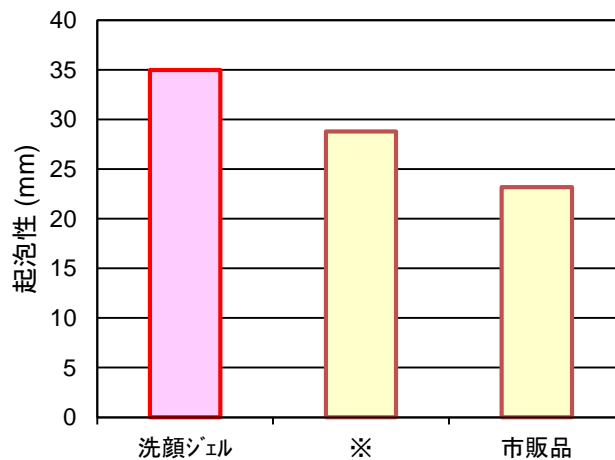
高い洗浄力を発揮

●洗顔ジェル

水馴染み+高起泡

[処方1 wt%、40 °C、ミルサー法]

[処方と水の接触直後に起泡 (事前混合なし)]



※洗顔ジェルのダイヤポン® K-SFをコイルグリシンKに変更した処方

水への馴染みが速く、高い起泡力を発揮

その他

エアリーモイストトリートメント

フィックスミスト

デオドラントアロマ入浴剤





エアリーモイストトリートメント

特長 しっとり滑らかで、ふんわりとした仕上がりを実現するトリートメント

相	製品名	表示名称	配合目的	配合率 (wt%)
A	—	水	—	残分
	—	グアーヒドロキシプロピルトリモニウムクロリド	コンディショニング剤	0.50
	—	ヒドロキシエチルセルロース		0.10
B	カチオン™ VB-Mフレーク	ベヘントリモニウムクロリド	乳化剤	1.20
	—	防腐剤	防腐剤	適量
	—	PG	保湿剤	4.00
C	—	セタノール	乳化剤	2.00
	—	ステアリルアルコール		1.00
	—	ベヘニルアルコール		0.20
	ノニオン™ S-40	ステアリン酸PEG-75		0.10
	—	ミツロウ	油剤	0.50
	—	シア脂		3.00
	パールリーム® 6	水添ポリイソブテン		3.00
	—	パルミチン酸エチルヘキシル		3.00
D	リピジュア®-C	ポリクオタニウム-64、水	毛髪補修成分	1.00
	—	ジメチコン	油剤	2.00
	アクロビュート® MB-52 or アクロビュート® MB-90	PPG-52ブチル or PPG-90ブチルエーテル	油剤	3.00
合計				100.00

<調製方法>

- (1) 室温でA相のホリマーを少しずつ水に添加して予備分散させる、
- (2) 80°Cまで昇温しB相を加え、均一になるまで攪拌する。
- (3) C相を80°Cにて均一になるまで攪拌する。
- (4) C相にA+B相を少しずつ加えながらホモミキサーで乳化する(5000rpm.10min, 80°C)
- (5) 攪拌しながら室温まで冷却後、D相を投入して攪拌する。

特長成分

製品名	機能・効果
アクロビュート® MB-52 アクロビュート® MB-90	感触改善
リピジュア® -C	毛髪修復、毛髪保護

アクロビュート® MB-52、アクロビュート® MB-90

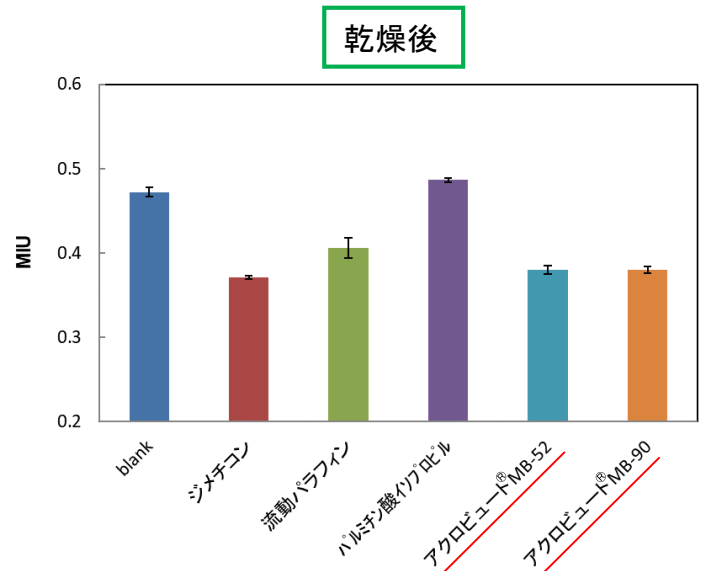
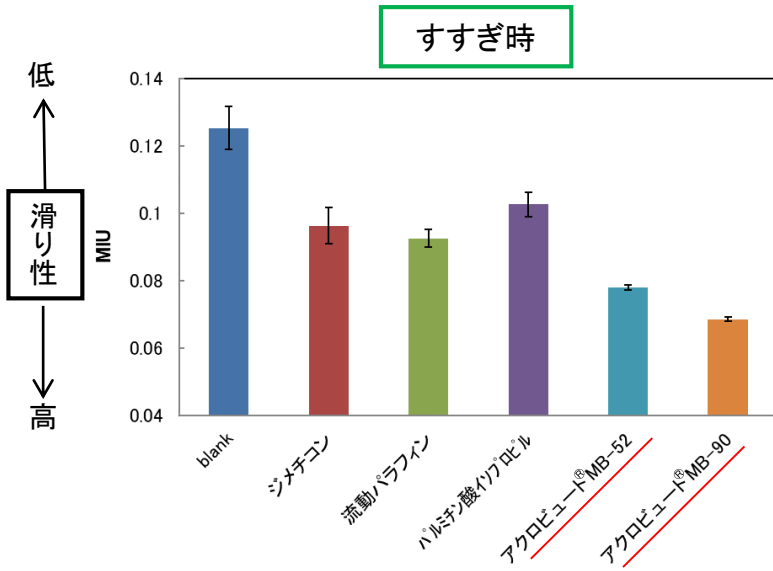
トリートメントに配合した際のすべり性

【試験方法】

- ①簡易トリートメント処方(表1)に油剤を5wt%配合し、水で10倍希釈
- ②人工毛髪を①の液に浸漬させた状態で、動摩擦係数(MIU)を測定
- ③浸透させた毛髪を水で洗浄し、乾燥後、MIUを測定

表.1

	表示名称	配合量(%)
油相	セテアリルアルコール	5.0
	ベントリモニウムクロリド	2.0
水相	水	87.5
	添加剤	フェノキシエタノール



リピジュア® -A、リピジュア® -C

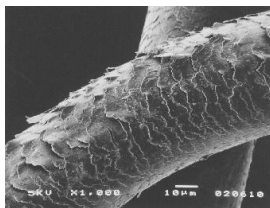
【試験方法】

毛髪処理法: 1%ポリマー溶液にダメージ毛を室温で1分間浸漬。その後水洗し、乾燥。

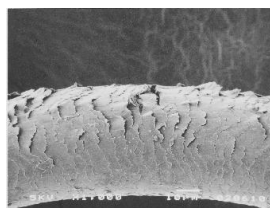
サンプル作製: 各処理毛髪を結束し約1.5gの重りを20秒間吊り下げた。観察: 走査型電子顕微鏡: SM-T330A(日本電子(株))

キューティクルの補修効果

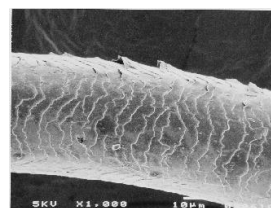
ダメージ毛



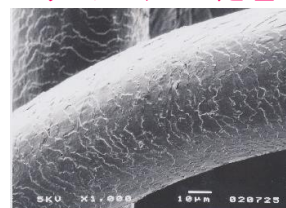
ジメチコン処理



リピジュア®-A処理



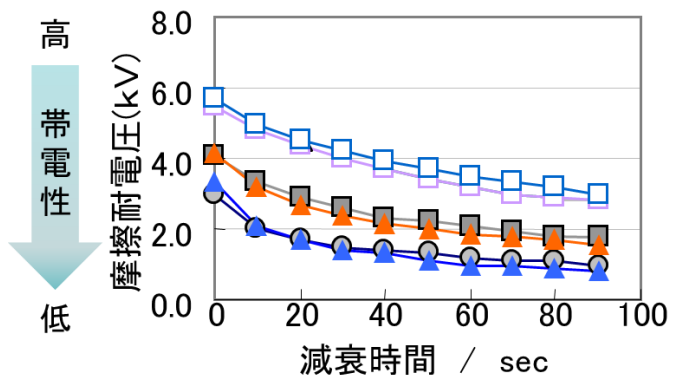
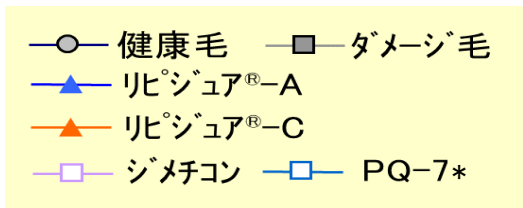
リピジュア®-C処理



毛髪の帯電防止効果

【試験方法】

毛髪処理法: 1%ポリマー溶液にダメージ毛を室温で1分間浸漬し、水洗後、乾燥。PET製スティックで30秒間、毛髪を擦った後の摩擦耐電圧を測定



*ポリクオタニウム-7



フィックスミスト

特長 マスクの摩擦や乾燥によるメイク崩れを抑制するミスト

相	製品名	表示名称	配合目的	配合率 (wt%)
A	—	水	—	残部
	—	ペンチレングリコール	保湿剤	2.00
	ウィルブライト® S-753D	PEG/PPG/ポリブチレングリコール-8/5/3グリセリン	水性保湿油	3.00
	リピジュア®-NR	ポリクオタニウム-61、グリセリン、BG	皮膚保護 メイク崩れ抑制	5.00
	—	エタノール	溶剤	25.00
	—	クエン酸	pH調整剤	適量
	—	クエン酸Na	pH調整剤	適量
	グリモイスト® EH	エチルヘキシルグリセリン	防腐剤	0.20
B	ソルビュール® GS-01	PPG-13 デシルテトラデセス-24	可溶化剤	1.00
	ユニオール® PB-700	ポリブチレングリコール/PPG-9/1コポリマー	エモリエント剤	0.30
合計				100.00
[代表物性] pH (原液) : 5.5				

<調製方法>

- (1) A相、B相をそれぞれ室温で均一になるまで攪拌する。
- (2) B相をA相へ攪拌しながら添加し、室温で均一になるまで攪拌する。

特長成分

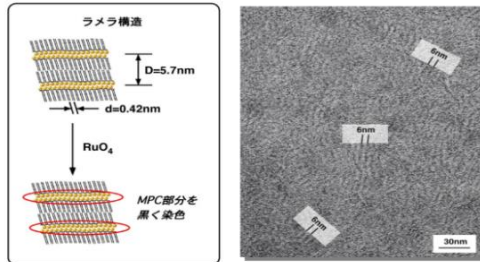
製品名	機能・効果
ウィルブライト® S-753D	保湿、感触調整
リピジュア®-NR	皮膚保護、メイク崩れ抑制

リピジュア®-NR

Self-association type Lipidure®

<自己会合性能>

皮膚表面でラメラ層を形成し、皮膚保護効果や荒れ肌改善効果を発揮します。



<メイク崩れ抑制効果>

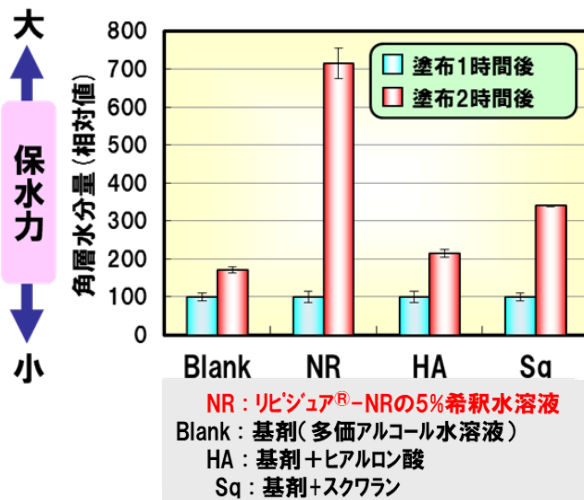
無塗布

リピジュア®-NR
配合品



マスクへのファンデーション付着を抑制

<角層水分量 測定結果>

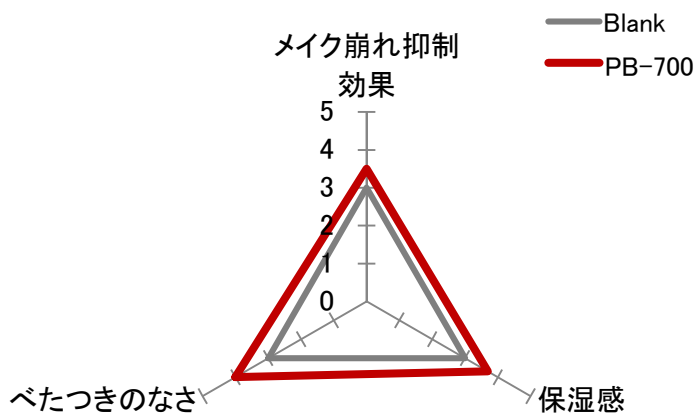


【試験方法】

1. 肌模型の上に0.05gずつリキッドファンデーションを正確に秤量。
2. 指で均一に伸ばした後、ミストを噴霧。
3. 上からマスクを被せ、さらに、肌模型の上に50gの重りを静置。
4. 1時間後、マスクへのファンデーションの移り具合を確認。

ユニオール® PB-700

フィックスミストへの配合時の効果



<評価サンプル>

フィックスミスト処方に
ユニオール®PB-700を0.3wt%配合

<評価方法>

官能評価(N=10):無配合のものを
3として5段階評価



デオドラントアロマ入浴剤

特長

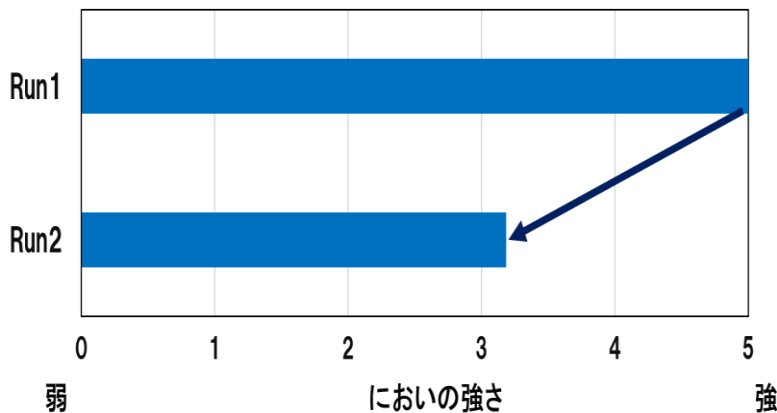
体臭抑制効果と香り持続性のあるアロマ入浴剤

相	製品名	表示名称	配合目的	配合率 (wt%)
A	ユニオックス® ST-30IS	テトラソステアリン酸ソルベス-30	乳化剤	1.00
	ユニループ® 20MT-2000B	PPG-20デシルテトラデセス-10		0.20
	ソルビュール® GS-01	PPG-13デシルテトラデセス-24		4.00
	—	ステアリアルアルコール	乳化助剤	0.05
	パールリーム® 6	水添ポリイソブテン	油剤	15.00
	パナセート® 800B	トリエチルヘキサノイン	油剤	15.00
B	—	水	—	残部
C	アクロビュート® 60MB-63	PPG-28ブテス-35	体臭抑制	1.00
	—	クエン酸・クエン酸Na	pH調整剤	適量
	—	フェノキシエタノール	防腐剤	0.30
D	ソルビュール® GS-01	PPG-13デシルテトラデセス-24	可溶化剤	0.30
	—	香料	香りの付与	0.30
合計				100.00

<調製方法>

- (1) A相、B相を80°Cで均一になるまで攪拌する。
- (2) 80°Cでホモミキサーで攪拌しながらB相をA相に添加する。
- (3) 40°C以下まで冷却し、C相を添加し、均一になるまで攪拌する。
- (4) 予め予備溶解したD相を添加し、均一になるまで攪拌する。

アクロビュート® 60MB-63の体臭の抑制効果



<測定方法>

- ①人工皮革へノネナール(加齢臭の原因物質) 0.1wt%エタノール溶液をスプレーし乾燥。
- ②下記試料を①の人工皮革へスプレーした。
Run 1 : ブランク(エタノール)
Run 2 : アクロビュート®60MB-63 5.0wt%エタノール溶液
- ③においの強さについて、Run1を5点とし、5段階で官能評価を行った(N=5)

体臭のニオイ立ちを抑制します

